

第九十回
貴族院

勞動關係調整法案特別委員會議事速記錄第三號

付託議案
○勞動關係調整法案

昭和二十一年九月十三日(金曜日)午

前十時十八分開會

○委員長(男爵渡邊修二君) 是ヨリ開

會到シマス

○男爵松本本松君 昨日本會議デ運輸

大臣カラ陸運、海運ノ爭議ノ頃末ノ說

明ヲ伺ヒマシタガ、何レモ何カ組合員

ノ中デ又仲間割レノヤウナコトガ起リ

マシテ、而そ其ノ少數ノ人達ノ爲ニ抑

制サレテ解決ガ延ビテ居タ云フヤウ

ナコトヲ伺ヒマシタノデスガ、ソレニ

對シテモウ少シ突込ンダ御説明ヲ伺フ

コトガ出來マセヌデゴザイマセウカ

○政府委員(吉武惠市君) 實ハ海員ノ

關係ノ労働爭議ハ運輸省ノ所管ニナツ

テ居リマシテ、厚生省ノ方ハ海員以外

連絡ヲ申上ゲマシテ後刻御報告ヲ申上

ゲマス

○男爵松本本松君 鐵道ノ方モ同様デ

ゴザイマスカ

○政府委員(吉武惠市君) 鐵道ノ方ハ

私ノ方ノ所管デゴザイマス

○吉田久君 私ハ一昨日ノ當委員會ニ

於キマシテ、本案ニ付テ民事ノ調停ト

本案ノ調停ノ關係カラ、本案ノ調停ニ

モ民事ノ調停ト同ジャウニ有權性ヲ持

テ居ルアリマシタガ、ソレニモ拘ラズ本

府ノ御所見ハ私ノソレニハ副ハナイヤ

ウデアリマシタガ、ソレニモ拘ラズ本

日再ビ私ガ技ニ質問ヲ致シマスルノ

ハ、御承知ノヤウニ昨今ニ於ケル船員

並ニ鐵道從業員ノ爭議ノ現状ヲ見マシ

テ、黙過シ得ナイモノガアルカラデア

リマス、右ノ爭議ニ付キマシテハ、昨

日當院ノ本會議ニ於テ選輪相カラ詳細

ナル經過ノ説明ガアリマシタ、私ハソ

レニ依ソテ新聞ニ出テ居ルコトヲ必ズ

シモマトモニ受入レル必要ガナイト云

フコトヲ感ジタノデアリマシタガ、併

シ尙新聞ニ出テ居ル所ニ依リマスト、

彼等ハ「ゼネスト」ヲ決行スル危險ヲ多

分ニ持ツテ居ル思ソノデアリマス、

而シテ新聞記事ノ一ツ致シマシ、

從業員ガ十五日カラ實行スベキ電車及

汽車ノ運轉計畫ヲ發表シテ、之ヲ新聞

ニ掲載セシメテ居ルオトデアル、併シ

ナガラ其ノ運轉計畫ハ經營者デアル所

ノ當局ガ定ムベキアリマシテ、從業

員ガ定ムベキデハナイ、從業員ガ定メ

テ且之ヲ世間ニ發表スルト云フコト

ハ、一種ノ越權行爲デアリマシテ、彼

等ノ權力ニハ屬シナイト思フノデアリ

マス、ソレニモ拘ラズ彼等ハ其ノ權利

ヲ有スルモノトシテ、且又之ヲ實行スル

手段トシテ「ゼネスト」ヲスルコトヲ發

表シテ、自己ノ主張ヲ貫徹セムトシ、

且一般世人ニ大ナル危惧ノ起サセ

テ居ルノデアリマス、私ハ鐵道當局ハ

宜シク之ヲ止メテ然ルベキダト思ヒマ

ス、止メテモ尙彼等ガソレニ反抗ス

ル、若シクハ妨害スルナラバ、ソレハ

キ連不、之ヲ運轉シ、尙鐵道ノ建物ニ

モ大キナ同様ノ書キ出シヲシテ居ルコ

トハ御承知ノ通リデアリマス、併シ私

ハ彼等ニ左様ナ權利ハナイト思フノ

デアリマス、權利ノナイコトヲ敢テス

ルコトハ、見方ニ依リマシテハ一種ノ

器物毀損ニナルト思フノデアリマス、

彼等ハ「ゼネスト」ヲ運轉シテ麗々シク誠百

反對ト云フコトヲ書キ出シテ居ル、是

ハ私ハ建物ノ毀損デアル見テ宜カラ

ガ成立スレバ結構デアリマスルガ、不

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ爭議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

又司法警察官ガ言フコトヲ聽カナケレバ、更ニ檢察當局ノ發動ヲ促シテ差支

ナイト考ヘテ居ルノデアリマス、然ル

争議ノ調停ニハ役立タノイノデハナ

ニ鐵道當局ハ毫モ左様ナ處置ヲ執ラレ

テ居ル所ノ形跡ガナ、私ハ誠ニ遺憾

此ノ苦言ヲ呈スル次第デアリマス、以

キ連不、之ヲ運轉シ、尙鐵道ノ建物ニ

モ大キナ同様ノ書キ出シヲシテ居ルコ

トハ御承知ノ通リデアリマス、併シ私

ハ彼等ニ左様ナ權利ハナイト思フノ

デアリマス、權利ノナイコトヲ敢テス

ルコトハ、見方ニ依リマシテハ一種ノ

器物毀損ニナルト思フノデアリマス、

彼等ハ「ゼネスト」ヲ運轉シテ麗々シク誠百

反對ト云フコトヲ書キ出シテ居ル、是

ハ私ハ建物ノ毀損デアル見テ宜カラ

ガ成立スレバ結構デアリマスルガ、不

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

ノ法律タルヤ所謂佛造ヲ入レナ

イ中途半端ナモノニナリマシテ、眞ニ

争議ノ調停ニハ役立タノイノデハナ

カト云フコトヲ感ジタノデアリマシテ、敢テ

キ連不、之ヲ運轉シ、尙鐵道ノ建物ニ

モ大キナ同様ノ書キ出シヲシテ居ルコ

トハ御承知ノ通リデアリマス、併シ私

ハ彼等ニ左様ナ權利ハナイト思フノ

デアリマス、權利ノナイコトヲ敢テス

ルコトハ、見方ニ依リマシテハ一種ノ

器物毀損ニナルト思フノデアリマス、

彼等ハ「ゼネスト」ヲ運轉シテ麗々シク誠百

反對ト云フコトヲ書キ出シテ居ル、是

ハ私ハ建物ノ毀損デアル見テ宜カラ

ガ成立スレバ結構デアリマスルガ、不

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付セラレタト致シマシテ、幸ヒニ調停

ニ存ズルノデアリマス、現時ノ争議ノ

現狀ヲ斯様ニ見マシテモ、若シ此ノ争

議ガ本案成立ノ上ニ於テ本案ノ調停ニ

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

付

カラ、假ニ調停委員會アタリ、或ハ勞
勵裁判アタリフ設ケマシテ、假ニ中ヲ
取ツテ七百五十回ト決メマシテモ、ソ
レガ決定的ナモノトハ言ヘマセヌシ
又相手方ガソレヲ納得致シマセヌト、
假ニ其ノ時ダケ法律デ以テ抑シ付ケマ
シテモ、直グト又直チニ要求ガ起ルト
云フコトニナリマスルノデ、何處ノ國
モ一應サウ云フコトハ議論ニナリマス
ルケレドモ、マダ此ノ労働爭議ニ付キ
マシテハ、有權性ヲ持タシテ居ル國ハ
僅カニ、臺灣ト「ニュージーランド」ダ
ケデゴザイマシテ、他ノ各國ハ、何レ
モ本案ノヤウニ調停委員會ヲ設ケマ
シテ、納得ノ上デ決メテ行クト云フ方
法ヲ採ツテ居ルノデアリマス、「ニュー
ジーランド」、「臺灣等ハ、是ハ特殊ノ
政情ニモガザイマシテ、政府ガ所謂
労働者的ナ政府デアリマス關係カラ
カ、御話ノヤウニ是ハ裁判デハゴザイ
マセヌガ、調停委員會ヲ設ケマシテ、
サウシテはハ爭議ハ皆強制調停、強制
的ニ調停委員會ニ掛ケナケレバ、ナラ
ヌ、而モ掛ケマシタ問題ハ其ノ委員會
ガ決定シタ通りニ從ハナケレバナラヌ
ト云フ方法ヲ採ツテ居ル、是ハ極ク例
外ニ屬スルノデアリマシテ、若シ出來
レバソレデ以テ後腐レガナク決ルコト
デ結構デアリマスルケレドモ、ドウモ
何レノ國ニ於キマシテモ労働爭議ノサ
ウ云フ特殊性ノ爲ニ、今處デハ矢張リ
調停委員會等ニ依ツテ納得デ決メル、
サウシテ從ハナケレバ已ムヲ得ヌ、ソ
レハ輿論ニ懃ヘテ、若シ不當ナ要求、不
當ナ争議デアリマスルナラバ、恐ラク
輿論ガ支持シナシ、支持シナケレバ
勢ヒ敗ケルト云フコトニナルノデアリ
マシテ、専ラ最後ハ輿論ニ依ツテ決定
セラレテ行クト云フ方法ヲ採ツテ居ル

ノデアリマス、サウ云フ點へ立案ノ際ニモ相當問題モアリマシタシ、一應研究致シマシタガ、サウ云フ事情本ヌデハ有機性ヲ採ラナカツタノデゴザイマス
○吉田久君 前會ニモ大臣カラシテ、調停ノコトハ法律問題ヨリハ事實問題ガ主デアルカラ、ソレニ裁判所ヲ闇與セシムルコトヘドウ云フモノニアラウカト云フ御意見ガ出タノデアリマス、其ノ點へ私モ同様ニ考ヘて居リマス、調停ニ付セラレル事項ハ、勞働條件又勞働者ノ待遇問題、勞働協約ノ内容ニ關スルコトガ多イノデアリマス、之アドウ云フ風ニ決メルコトハ全ク事實上ノ問題デアリマス、之ヲ事實問題トニシテ調停案ヲ持ヘサシテ、ソレニ基イテ調停スルヤウニ勧告スルト云フコトニアルカト云フコトニ付テ、本案ノ採ツテ居ラレル所ノ考ハ、調停委員會ヲシテ調停案ヲ持ヘサシテ、ソレニ基イテ貞會ノ分派デアリマシテ、成ル程自主的ノ存在デハアリマセウ、併シナガラ何分ニモ委員ノ構成等カラ見マシテ、果シテ調停委員會ニ於テ道理アル適正ナル勧告ガ出來ルカドウカト云フコトヲ私ハ疑フノデアリマス、デアリマスルカラ、矢張リ此ノ勧告ノ衝ニ當ル主體ハ裁判所……私ハ裁判所ノ存在ハ右ニモ傾カズ、左ニモ偏シナイ適正ナル存在デアル、外部ノ勢力カラ動力サレルカラ、矢張リ此ノ勧告ノ衝ニ當ル主體ハ裁判所……私ハ裁判所ノ存在タル裁判所ニ調停ノ主體タルコトヲ認メルト云フコトガ最モ相當デアルト思フノデアリ、ナイ所ノ存在デアルト云フコトヲ確信ス、併シナガラ裁判所ヲ調停ノ主體タリマス、シテモ、裁判所トシテハ無論

○子爵秋月種英君 私へ此ノ調整法案
ニ直接ノ御尋ヲ致シマスル前ニ、其ノ準備ト致シマシテ二三御尋不致シタイト思ヒマス、此ノ勞働組合法ヲ作ラニケレバイケナイ、斯ウ云フ問題ハ多年ノ懸案ニナツテ居ルノデアリマス、大正時代カラボツヽサウ云フ議論ガ開會、殊ニ衆議院ニ出たノデアリマスガ、マダソヽ程ノ時期ニ勞働者ノ情勢ガナツテ居ルナイカラ、マダ早イ、太體斯様ナ理由デ延ビテ居ツタノデアリマス、勿論此ノ調整法案ト云フモノハ、大臣ガ本會議ニ御話ナリミンシタヤウニ、基準法ト一绪ニ出マセヌデハ、本當ノ労キハナイト斯様ニ私ハ信ジテ居ルノデアリマス、成ル程組合法案ハ出來マシタガ、ソレニ付キマシテ、此ノ組合法ノ方ハ多少問題ハアリマス、ウケレドモ、調整法ト云フモノハ只今吉田委員カラ御話ニナリマシタ通り、是が出來マシテモ、其ノ實際ノ結果ト致シテハ甚ダ薄イモノデハナイカト斯様ニ私モ考ヘテ居ルノデアリマス、ソレニ付キマシテ、現在ノ勞働者階級ノ思想其ノ他ノ狀態デ、永久のノ法案ヲ作ルト云フコトハ少シク無理デハナイカ、斯様ニ思ツテ居ルノデアリマス、ソレデ御承知ノ通り現在ハ農業問題ハ、他社會方種々複雜ナ狀態ニナツテ居リマス、一面ニ於キマシテ失業問題ガラ喧シケアリ、一面ニ於テハ勞働者ヲマスガ、地方モ矢張リ同シ狀態ニナツテ居リマス、唯ブラン遊ンデ居ル、日ノヤウニ人ヲ探しテ居ル、斯様ナ狀態ガ都會ノミナラズ、私ハ地方ニ居ルジナイオデセウ、同じ會社方面カラ日ノヤウニ人ヲ探しテ居ル、斯ウ云フガ實際多イノデアリマス、

サウ云フ點ナンカモ餘程政府ト致シマシテ、聯ヲ得サシメルヤウニシナケレバナラヌト思ツテ居リマスノデスケレドモ、何シロ今日ノ状態デハソレガ出来ナイト思フノデアリマス、殊ニ先程モ御話ニナリマシタ通リ國鐵ノ「ゼネスト」問題ヤ、海員ノ「ゼネスト」問題ト云フモノハ、是ハ單ニ勞働關係ハカリデナイ、裏面ニ色々工作ガダリマシテ、ナカノ思フ臺ニ據ラヌ、是モ一面ニ於ギマシテハ考ヘラレ得ルノデアリマス、斯ワ云フ狀態ハ唯現在ノ勞働者ノ眞ノ狀態デハナイト斯様ニ私ハ信ジテ居リマスノデ、斯ウ云フ法案ヲ立案ナサル直接ノ局長ガ幸ヒオイデニナツシ居リマスカラ、現在ノ日本ノ勞働者階級ト云フモノガドウ云フ狀態ニアルカ、ドウ云フ思想ニアルカト云フコトヲチヨツト政府ノ御考ノ點ヲ御話願ヒタイト私ハ思ツテ居ルノデアリマス○政府委員(吉武惠市君)只今秋月子爵ノ御話ノアリマシタ如ク、現在ノ勞働者階級ノ現状ハ一口ニ言ヘバマダ軌道ニ乗ツテ居リマセス、一方又失業者ノ状況モ、非常ニ失業者ガ多イ割合ニ、一方暴集等ニ付テモ色々困難ヲ感じテ居ルト云フヤウナ、極メテ落著イニ變ツリマシタ爲ニ、非常ナ變動期ニ争議ハ昨年ノ十二月頃カラ非常ニ増シテ參リ終戦後ノ九月、十月、十一月頃ハ一月一件乃至十件以内位ノ僅カデゴザイマシタガ、十二月カラ一躍百件ヲ

超エ、一月、二月、此ノ二月ガ一番
ク約二百件近クニナリ、三月、四月ガ
矢張り百數十件、此ノ細カイ数字ハ多
分御手許ニ數字トシテ御示シシテアル
ト思ヒマスガ、サウ云フ状況デゴザイ
マシテ、二月ガ一番頂點デアツタト思
ヒマス、其ノ原因ハ先ニモ申シマシタ
ガ、十二月頃カラ急ニ「インフレ」ガ昂
進シ、物價モ自由價格ニ十二月カラ入
ツタ爲ニ、一時ニ物價ガ上ツタ爲ニ、
非常ニ生活ニ困ツタト云フコトハ否定
出来ナイコトデ、ソコヘ所謂民主主義
ト云フコトデ尙自由ニナリマシタ爲
ニ、勞働運動ニ非常ナ拍車ヲ掛ケソ
コデ一方労働者階級ハ生活ニ困ツテ居
ルト云フ所カラ、ソレガ相俟ツテ爭議
ヲ非常ニ誘發シテ來タト思ヒマス、處
ガ所謂三月カラ封鎖制度ヲ採リマシ
テ、一應「インフレ」ノ對策ガ採ラレマ
シタ、ソレカラト云フモノハ、勿論貨
銀値上ノ爭議ハゴザイマスケレドモ、
十二月カラ三月迄ノヤウナ風度ハゴザ
イマセヌ、大分落著イテ參リマシタ、
一方事業主側ニ於テモ、爭議ヲ俟タズ
シテ、他ノ例ヲ見倣シテ、自發的ニ給
與ノ改善ヲサレタノモ澤山出タカラト
思ヒマス、唯一方三月、四月頃カラ貨
銀値上以外ニ所謂產業民主化的ナ思想
傾向ガ出テ參リマシテ、爭議ノ内容ニ
ハ、賃銀値上ト同時ニ、經營協議會ヲ
設ケテ、サウンシテ經營一切ヲ協議會ニ
掛ケテヤルベキヤナイカト云フ思想
傾向ガ現ハレテ來タ、其ノ中ニハ先ダ
ツテモ申上ゲマシタ通リト人事カラ配
設ケテ、サウンシテ經營一切ヲ協議會ニ
當カヌ經理迄、一切ヲ一緒ニヤラナケ
レバナラヌト云フヤウナ要求セアリマ
スシ、又中ニハ非常ニ穩健デ、勞働條
件ナリ其ノ他ノ運營ニ付テノ協議ヲヤ
ルト云フヤウナモノモ出テ居ツタ譯デ

アリマス、ソレデ争議トシテハ「メーデー」及ビ食糧「メーテー」位ガ頂點アリマス、其ノ後ズット變ツテ參リマシテ、争議ノ數モ、争議ノ數ダケカラ申シマスト、六月デシタカハチヨツト上ツテ居リマス、是ハ一應アノ三月ノ封鎖政策ヲ落著イタンデスガ、又所謂食糧ニ於テ缺配ノ爲ニ生活ガ非常ニ困ツテ參リマシテ、其ノ缺配ニ原因シテ賃銀、所謂飢餓突破資金ト云フヤウナ形ニ於テ争議ガ現ハレマシタ爲ニ、一時チヨツト増シマシタケレドモ、是モ米國カラハシノ食糧ガ入ツテ來タリ、ナンカ致シマシテ落著キマシテ、七月、八月頃カラハ一番頂點アリマシタ際ノ争議ノ形爭議ガ又下火ニナツテ、最近デハモウ非常ニ減リツ、アルト云フヤウナ状況ナリマス、其ノ間ノ二月、三月頃アリマス、是ハ新聞デモ御承知ノヤウニ隨分「サンデカリリスト」のノ傾向ガゴザイマシタガ、其ノ數カラ申シマスルト、サウ澤山デハゴザイマセヌデシタ、ソレハ私共ハ甚ダ遺憾トハ存ジマスルガ、急激ニ變化スル過渡的ナ現象デアリツテ、六月、七月頃カラノ傾向ヲ見マスルト、サウ云フ現象ハ殆ドゴザイマセヌノデ、今日デハ段々ト軌道ニ乗ツテ居ルノデナカラウカト思ツテ居リマス、唯國鐵ナリ、海員組合ノ争議ナリ、最迄ニ現ハレマシタ争議ノ形態ト云フモノハ、主トシテ、私共ハ所謂消極的争議ト申シマスルガ、首切りニ對スル心配、失業スルコトニ對スル心配カラ出テ來ル争議デゴザイマシテ、一方斯ウ云フ風ナ産業再開ノ時期デザイマスルカラ、産業ノ或程度ノ合理化ト云フコトハ、是ハ立上ル爲ニ已ムラ得マセント思ヒマスルガ、一方勞働

者側カラ見マスルト、失業者ノ多イ時ニ失業ヲスルト云フコトハ非常ナ不安ト云フヤウニ存ジテ居リマス、唯一般デゴザイマスル爲ニ、ソレニ對スル争的ノ勞働運動ノ動キ方、行キ方ニ付キマシテハ、漸次軌道ニ乗リ、健全ナ方ヘ歩ミツ、アルンデヤナイカト思ツタ居リマス、一應概略ヲ申上ゲタ次第デアリマス

○政府委員(吉田憲市君) 只今ノ民主主義ニ付テノ御意見デゴザイマシタ
ガ、確カニ民主主義ハ必要デアリマスルガ、民主要義ノ名ノ下ニ遺憾キ達ヒト申シ
マスカ、行キ過ギト申シマスカ、隨分
民主要義ノ御話ノ通リデアルト思ヒマス、私
共モ勿論労働運動ノ指導ニ當リマシテ
モ、民主主義ハ必要ダケレドモ、併シ
其ノ中ニ秩序ガナケレバイケナイ、ソ
レカラ一方體利ヲ主張スルト同時ニ、
又責任ト申シマスカ、義務ヲ感ジナケ
レバイカヌト云フ風ニ存ジテ居リマ
ス、是ハ民主要義ト云フ言葉ガ惡イノ
デハナクシテ、理解ノ仕方ガ惡イト思
ツテ居リマスルノデ、是ハ私共バカリ
デナシニ、總テ民主主義ヲ正シク理解
サセルト云フコトニ努メナケレハナラ
ヌノデヤナカラウカト存ジテ居リマス
○子爵秋月種英君 私ノ今日ノ質問ハ
是デ終リマス

○男爵中村徹雄君 私ハ厚生大臣ニ聽
キタイコトガアルノデアリマスガ、今
日イラツシャカルノデゴザイマセウカ
○委員長(男爵渡邊修二君) 直ギ御出
席ニナルト思ヒマス、少シ御待チ下サ
クテ、午後出席セラレル豫定ダサウデ
居リマセヌデセウカ

○中山太一君 今日厚生大臣ト膳國務
大臣ニ御尋ネシタイト云フコトヲ申込
ンデ置キマシタガ、マダ連絡ガ取レテ
イ

アリマス、厚生大臣ガ見エラレマシタ
○男爵中村徹君 前回ノ委員會デ厚
生大臣カラ勞働ト資本ニ關スル大臣ノ
御考ヲ、尙密合フヤウニト云フ御意見
ヲ聞イテ居リマス、又片倉委員カラモ
勞資協調ト云フコトニ付テ御發言ガア
ツタノニアリマスガ、今度ノ勞働關係
調整法ト云フモノニ對スル、日本ノ多
少頭ノ進ンダ「インテリゲンツイア」ト
云フモノノ偽ハラザル感想ハ、何ガ日
本資本主義經濟ノ矛盾ノ彌縫策デアル
ト云フヤウナ感ジガアルノデヤナナイカ
ト思ヒマス、ソコデ勞資協調ト云フコ
トノ協調ガ、改戦日本經濟ノ再建ト云
フ大變良イ意圖ニモ拘ラズ、サウ云フ
ヤウナ意味デ多少ノ疑惑ヲ持タレルノ
ハ避ケ難イコトダト思フノニアリマ
ス、現ニ衆議院デモサウ云フ意味ノ反
對意見ガアリ、更ニ是ハ新シイ治安維
持法チャナイカト云フ議論スラアツタ
ノハ御承知ノ通リデアリマス、ソコデ
先般來大藏大臣カラモ、日本ハ資本主
義デ行クカ、社會主義デ行クカト云フ
質問ニ對シテ、資本主義デ行クト云フ
御言葉ガアリマシタ以上ハ、斯ウ云フ
姑息のナ對策デナクテ、何カ根本的ナ
日本資本主義經濟ノ修正ニ關スル具體
案ヲ政府ハ御持チニナルノデセウカ、
ドウデセウカト云フコトヲ私ハ御伺ヒ
シタイト思ヒマス、ソレニ付テ「リー
ダース・ダイジエスト」ノ日本版七月號
ニ「現行制度内デ勞務者ニ公平ナ利潤
ト資本家同様ノ機會ヲ與ヘムトスル勞
資協力ノ「新具體策」ト云フ記事ガ出テ
居リマス、是ハ「エリック・エ・ジョン
斯顿」ト云フ人ノ記事デ、「ニュヨー
クタイムズ・マガジン」誌ヨリ要譯ト
斯ウ書イテアリマス、既ニ御一讀ニナ
ツタ方ニハ失禮デゴザイマスガ、其ノ

更點メケヲチヨソツ讀ンデ見マス、第一ニハ勞働配當金、「レーパードイヴィデンド」ト云フコトガ書イテゴザイマスガ、之ニ付テノ説明ハ「勞働配當金ハ事業ヲ成功セシメル上ニ與ツテ力ガアツタ勞働者側ノ貢獻ニ對スル報酬デアル、之ニ付テノ我々ノ案ハ、稅金及比配當金ヲ差引ク前ノ純益ノ二十五「ペーント」ヲ基礎トシテ作ツタモノデアル、我々ハ之ヲ年ニ一度、一括シテ從業員ニ支拂ハウト云フノゾアル、ソシテ各自ガ公正ニ其ノ分額ヲ眞ヘルヤウニ、我々ハ勤務年限、責任、負擔ノ額、固定收入現行率ナドヲ基トシタ點數制ヲ從業員ノ爲ニ設定シタ、兎ニ角我々ノ考ヘノ根柢ヲ成スモノハ、勞働者ニ對シテ、生産ト配當金ノ直接ノ關聯性ヲ示スコトデアル「斯ウ雷イテアリマス、次ニ第二ノ點デハ「會社ノ增收ヘ、總テヨリ好キ經營カラ來ル、最善ノ經營ハ、其ノ事業内ノ有ラユルデアル、我々ノ案ニ依レバ、此ノ多角的經營ハ、各會社ノ事務、販賣及工場從業員ノ横斷面ヲ成ス七名カラ成ル好イ方法ハ、多角的經營法ニ依ルコト青年重役會議、「ジュニア・ボード・オブ・ディレクターズ」ヲ通シテ行ハレル、最初選定サレタ後ハ、青年重役會ノ「メンバー」ハ兩重役會ノ役員其ノモノニ依ツテ選出サレル、場合ニ依ツテ役ハ、青年重役會ノ「メンバー」ニハナリ得ナイ、青年重役會ハ二ツノ重要ナ役シテモ宜イ、但シ其ノ決定權ハ勿論重役會ニアル、經營者側ノ最高幹部ヤ重役會ニアル、經營者側ノ目指ス新シイド調査ヲ樹デルコト、經營面ニ於ケル最

ヲ指摘シタイト思ツノデアリマス、斯
ウ云フコトヲ言ヒマストー誠ニ大臣
御言葉ノ揚ゲ足取りラヤルヤウデ誠ニ
恐縮ニ存ジマスケレドモ、私ノ意圖ニ
決シテサウ云フノデハゴザイマセヌ、
唯單ニ私ノ感ジマシタコトヲ率直ニ申
上ダタダケデゴザイマスカラ、其ノ點御
御了承ヲ頼ヒタトイ思ヒマス、以上二
ツノコトニ付テ厚生大臣ノ御答ヘラ御
願ヒ致シマス

ハ、是ハ別ノ問題デ、サウダカラ私ハ今ノ資本主義ト云フ形式のノコトニハ餘り拘泥シナイデ、世ノ中ノ先ヲ眺メテ行クト云フ見解デ居リマス、此ノ間モ、言葉ヘチヨット適當デナイケレドモ、従々資本ト云フモノガ「ラッブメント」ニ分レッハアル、大衆資本主義ト云フヤウナ思想ハーツノ考ヘ方デナカラウカト申シタコトナドモ、其ノ私ノ考ヘテ居ル一ツノ目標ノ一ツノ表現ニ過ギナイ、假ニ資本主義ト云フ言葉ヲ使フナラバ、大衆資本主義ト云フモノモ一ツノ考デハナカラウカ、或ハ健全ナル社會化ト云フヤウナコトガ一人ノ考ヘ方デハナカラウカ、併シナガラ公式的ノ「ソシアリズム」ヲ採ルモノデハアリマセヌ、公式的ノ「ソシアリズム」、國營トカア、云フコビリ付イタ考ヘ方ニハ私ハ反對デス、各人ノ考ヘ方デ、ソレデハサウ云フ「イズム」ニ付テ今ノ政府ハドウ纏ツテ居ルカト云フコトニ付テハ、色々人ノ寄合ダカラ、石橋君ノ頭モ、膳君ノ頭モ、私ノ頭モ、皆違ツタ意味ヲ持チ、違ツタ特徵ヲ持ツテ居ルダラウト云フ風ニ考ヘテ居ル次第デアリマス、ソレデ利潤トノ問題ニ付テ色々ノ御考ヘ方ガアリマシタガ、利潤ト云フモノヲ株式會社ヲ通ジテ分ケテ行クト云フ行キ方ガ今迄ノ「シェアリング」ノ大體ノ考ヘ方ニナツテ居リマゼウケレドモ、ソレハ直接結ブ、労働ト分配セラレザル利潤ニ付テ結ブト云フコト勿論ソレハ考ヘラルコトデアル、是ハ解釋ハ私ハ自由ダト思フ、併シナガラ是モ矢張リ一ツノ形ノ變ツタモノデハナイカト思フ、或ハサウ云フ意圖ナレバ、ソレモ一ツノ

肯定サルベキコトデアル、今ハ戰後ノ非常ナ混亂ノ時デ、モウ少シ物ガ沈没シテ、濁リ水ガ收ツテ來マセヌト、斯取り難イノガ實際ノ狀況デハナイカ、併シ、ト言ウテ、政治家ガ各人ノ頭ニ色々ノコトヲ描イテヤツテ行クト云フコトハ、是ハ有リ得ルコトデ、政府トシテハ茲ニ非常ナ先ノコトニ對スル經濟方針ヲ餘り明確ニ決メテ行クト云フ時機ニマダ達シテ居ラヌノヤナイカト云フ風ニ私ハ考ヘ居リマス、ソレカラ昨日カ一昨日デゴザイマシタカ、片倉委員カラノ御尋ネノ、労働者ニ企業ノ利潤ト「リスク」ト兩方分擔サセテ行クト云フヤウナ御話ニ付キマシテ、私ハ「リスク」ノ點ヲドウダラウカト申シマシタノハ、決シテ労働者ニ一ツノ恩恵ヲ與ヘルト云フヤウナ思想ヂヤナインオデス、労働者ノ生活ヲ維持ジテ行カネバナラヌ國家ノ責任ガアル、其ノ最低生活ヲ維持シテ行カナケレバナラヌト云フコトニナリマスト、労働者ガ貯蓄ヲ持タズシテ「リスク」ヲ負担シナケレバナラヌ、「デフレーション」ニナシテ、「リスク」ヲ負担シナケレバナラナイト云フ場合ノ起キタ時ニ、其ノ實行ハ可能ナリヤト云フ點ニ付テ私ハ疑問ヲ懷ク、其處ニ私ハ觸レテ申上ゲタノデアリマシテ、ソレハ労働者ニ恩惠ヲ與ヘルトカ云フ觀點デハアリマセヌ、サウ云フ社會事實トシテ果シテサウ云フコトガヤレルデアラウカ、ソレハ労働者ニ十分ナ貯蓄ガアリ彈力ガアル時期ニナレバソレハ可能ダラウト思ヒ

生産管理ハ合法ノモノモモアリ、非合法ノモノモアルト言フカラ非常ニ誤解ヲ招テシマフ、是ハソコ迄皆サンノ御考ノヤウナ頃ヲ大衆ニ持タセルト云フコトハ困難デス、ソニテ生産管理ハイカヌノダ、イカヌノダト云フコトハドウカヌノダ、ソレカラ所有權ヲ侵犯スルノダ、ソレハイカヌノダ、ダカラ所有權ヲ侵犯シナイデ相手方ノ同意ヲ得タモノス、其ノ事實ヲ以テソレハイカヌノマセヌ、併シ今ノ言フ生産管理ト云フ觀念ハ、經營者ノ意思ニ拘ラズヤツテ犯シナイデ相手方ノ同意ヲ得タモノハ、ソレハ生産管理ト言フ必要ハアリマセヌト云フ思想ト觀念ト云フ耕スノダト云フ思想ト觀念ト云フトニ轉移シテ居リマス、ソレデアルト、社會觀念ヘ素レテシマフ、或學者ハ生産管理ハ合法ダト言ツテ居ルガ、今種田サンノ仰ツシヤルヤウナモノトナイン、財產繼フ侵犯シテモ、ソレデアルト、社會觀念ヘ素レテシマフ、或學者モ合法性アリト云フ議論ガ世ノ中ニアリル、ソレハ間違ツテ居ルノダ、私ハハツキリ其ノコトヲ申シテ居ル、ソレヲ何トカ生産管理ノ合法、非合法ト云フコトヲ言ヒマシタラ、又混線シテシマフヒマシテ、是ハ收マリガ付カナイ、ダカラ生産管理ト云フモノハ相手方ノ承諾ヲ得テヤレバ、生産管理ニアラウト云フ何デアラウト惡クナイ、相手方ノ承諾ヨリモキツイモノハナイノデス、併シ承諾ヲ得ナイデヤルコトハ、ソレハ一切運法アルカラ何モ效果ハナイト思フノデアリマス、是ハ定款デ御決メニナツテ、勞働者ニモヤラセル、サウナ形ハ否定スル譯デハアリマセヌ、サウ云フ風ニドウシ御了承願ヒタイト思

○種田虎雄君 勿論政府トシテハツキ
リ仰ツシヤルコトモ結構デアリマスケ
レドモ、一部ノ學者ノ方ガ色々言ツチ
居ラレルノモ、私ノ言ツタヤウナ意味
ノコトヲ矢張リ言ツテ居ラレルノデヤ
ナイカ、ソニニ言葉カ足リナカツタノ
デヤナナイカト云フヤウナ氣ガズルノデ
今申上ゲタノデアリマスガ、併シナガラ
只今御話ノヤウニ、要スルニ企業規ラ
労働者ノ力デ以テ乘ツ取ツテシマフノデ
ダ、サウシテ企業ノ經營ヲ労働者ガヤ
ルノダ、斯ウ云フ思想デ生産管理ヲ主
張シテ居ルノハ、是ハ或一部ノ人ノ主
張ダト私ハ思ヒマス、ソレコソ思想的
ノ背景ガナケレバサウ云フコトハ言ハ
レナイ管デアリマスガ、併シナガラサ
ウバカリデモナインデヤナナイカ、世ノア
リ、又人ノ物ヲ伎シテモ是ハ合法的デア
ルト云フコトヲ主張スルノハ、結局
極端ナ現行法規ヲ無視シタ議論タト思
フノデアリマス、少クトモ現行法規ヲ改
正シテ後ニ主張セイト云フコトニナルノ
デアリマスガ、中ニハ思想的背景ヲ持
ツテ主張シテ居ル人モアリマスガ、サ
ウデナク、色々此ノ間モ片倉サンモ仰
シヤツテ居リマシタガ、サウ云フ點ガ
何カハツキリシナイヤウナ風ニ聞エタ
モゾデアリマスカラ申上ゲタ次第ア
リマス

シマセウカ、私ガ何カ生産管理ヲ語歌シテデモ居ルヤウニ聞エヤシナイカ、語歌ト申シマセヌデシタデセウガ、兎ニ角私ノ申上タコトヲ、改メテ辟明ト申シマスカ、サウ申スト可笑シイガ、今少シク皆サンニ尙申上ゲテ御了リマスガ、御話ノ通リニ、生産管理ハ尙故ニ政府ハ之ヲ御認メニナラヌカト申シタ、私ハ政府ハ必ズヤ財産權、經營權ハ憲法デ認メラレテ居ルノダカラ、合法的ニ非ざル生産管理ハ認メナイト仰セラレト私ハ信ジテ居ツタノデアリマス、處ガ大臣カラハ、ソレハ財產權、經營權ヲ認メナイカラシテ、ソレヲ犯スコトニナルカラ生産管理ヲ認メナイト云フ御言葉ヲ得タ、私共モサウ信ジテ居ルノデアリマス、サウシテ又一方、勞働權モ認メテ居ツテ、三權ト中シマセウカ、二權ト申シマセウカ、權利ヲ認メテ居ルト云フコトニナリマスレバ、昨日大臣カラノ御答モアリマシテ能ク分リマシタガ、現在ノ如キ混沌タルト申シマセウカ、ドウ行クカ分ラナ所ニシテ、私ノ考へ少シ進ンデ居ルトハ在ジマスガ、現在ノヤウナコトデ、生活ノ關係ゲ、賃銀ヲ高クシナケレバインケナイノダ、待遇ヲ良クシナケレバインカヌト云フコトヲ叫ビツ、アル時、斯クスルモ已ムヲ得ヌ、所謂勞務者ノ要求ヲ容レテ其ノ儀行ケバ、恐ラク私ハ日本ノ事業ノ經營ト云フモノハ出來得ナイコトニナルト恩フノデアリマス、レドモ、考察狀ヲ見マシテモ、恐ラク

五、パーセントト云フヤウナモノデモ
利益ガ出テ居ル會社ハナイト思ヒマ
ス、百ノ會社ノ中デ五「パーセント」ノ
利益ヲ計上シテ居ル會社ハナイト思ヒ
マス、此ノ分デ行キマスト、將來ハ何
ト言ヒマスカ、財産權ト申シマスカ、
投資ヲスル者ハ段々ナクナクナツテシマツ
テ、將來起キナイデシマフ、起キルコ
トガ出来ナイノダ、結局現在ノ會社ハ
破滅スルコトニナルカラ、此ノ際此ノ
會社ヲ活カシテ行クニハ、所謂勞逸ヲ
スル者ト、サウシテ資本ヲ持ツテ居ル
者ト、經營ヲシテ居ル者等ガ一緒ニナ
シテ、サウシテ會社ヲ守リ立テルト云
フコトニシテ行カナケレバナラヌト思
ツテ居ルノデアリマスガ、ドウ云フ言葉
ガ適當デアルカ知リマセヌガ、經營共
同管理ト申シマセウカ、經營管理ト申
シマセウカ、サウ云フ言葉ヲ私ハ使ツ
タノデアリマスガ、サウ云フ意味カラ
致シマシテ、ドウシテモ三者ガ一緒ニナ
ナツテ仕事ヲシナケレバナラヌ、斯ウ
申シテ、政府ハソレニ對シテドウ云フ
御考ヲ持ツテ居ラレマスカト伺ツタノ
デアリマス、大臣ノ御答トシテハ、利
益ヲ勞働者ニヤルハ宜イガ、萬ガ一指
ガ行ツタ時ニ賃銀ヲ下ゲルト云フコト
ニナレバ生活方出來得ナイカラ、此ノ
場合ハ考ヘル餘地ガアルト云フ御答モ
アツタノデアリマス、私モサウ思フノ
デアリマスガ、併シナガラ假ニ是ガ勞
務者ガ隆々デ自分デ仕事ヲシテ居ル
之ヲ考ヘテ見マスル場合ニ於テハ、イ
ケナクナレバ、又自分ガ金ガナクナツ
テ食ベラレナクナル、其ノ場合モ、中
村男爵御話ノヤウニ、結局生活ノ爲
ニ國家ガ心配ヲスルトカ、或ハ失業者
ノ爲ニ國家ガ心配スルト云フコトニ依
テ食ベテ行カレルヤウニシナケレバ

ナラナイノデゴザイマス、昔ノ言葉アリマス、ドウシテモ氣持良ク會社ノ經營ガ出來ルト云フコトナケレバ、ナヌ、今後會社ノ經營ハムヅカシクアリマス、ドウシテモ氣持良ク會社ノ經營ガ出來ルト云フコトナケレバ、ル、大臣ノ御話ニモ、所謂資本ハ大業ニ分布サレルノダト言ハレマシタガ、是ハ御尤モデアリマス、併シナガラ衆ニ分布サレテモ、資本ト云フモノト勞働者トハドウシテモ結ビ付カナケレバ、今後ノ日本ヲ再建スルコトガムジカシノイデアリマスカラ、其ノコトニアリマスカラ、昨日私ノ申シマシタガ、付テ御役所ニ於テモ御考ヲ願ヒタイト云フコトデ私ガ申シタ積リデアルノアリマスカラ、昨日私ノ申シマシタガ、産管理ト云フコトハ、何モ生產管理ヲ諷歎シタ譯デモアリマセヌシ、生產管理ガ非合法デアル、人ノ承諾ヲ得ナイガラザルデ、サウシテ重役ヲ追出シテ勞働者ガコトデアルト私ハ恩ノノデアリマス、ソレデ私ハ唯會社ト勞働者ガ一緒ニナルト云フコトハ、社會ノ秩序ノ上カラシテ、サウシテ會社ヲ守リ立テテ事業ノ經營ヲシテ行クト云フコトニ付テ、最モ良イ方法ヲ一ツ御配慮ヲ願シテ置キタイト思フノアリマス、自分ノ關係シテ居リマス事業ノコトア此ノ席申シマスコトハ相濟マスト思ノノデアリマスガ、是モ御参考ニ申シテ置キタイト思ヒマス、私モ蠶絲業ニ從事致テ居リマスルガ、蠶絲業法ト云フモノガ昨年ノ暮ニ謙會ヲ通過シテ現在行ハレテ居ルノデアリマス、ソレニハ蠶絲業ノ仲間組合ト云フ協同組合ガ蠶絲業ノ中ニアリマスノデ、現在私共ハ自分ガ株式會社トシテ經營シテ居リマスルガ、或工場、或ル所ヲ此ノ蠶絲協同組合ニ

貸賃ヲスルトカ、或ハ共同出資ヲシテ、叢鬪家ト共ニ仕事ヲシテ、サウンテ詰リ見返リ物資トシテ日本ガナクナラナイ生絲ヲ拵ヘル場合ニ於テ、是モ外國ニ向クヤウナ繭ヲ拵ヘサシテ、サウンテ製絲ヲスルコトニシテ、御ヒニ利潤ヲ分ケ合フヤウニ今ヤツテ居アリマスガ、私ハ此ノ業績ト云フモノノデアリマス、現在是モ漸ク一ツツイ出来タダケデアリマシテ、其ノ業績ト云フモノヲ見ルコトハ出來ナイノデアリマスガ、私ハ此ノ業績ト云フモノハ必ず見ルベキモノガアツチ、御國ノ爲ニ幾ラデモ盡スコトガ出來ルト考エ居ルノデアリマス、是ハ唯叢鬪家ガ食ナル食ベラレヌト云フヤウナコトハ關係ハナインデアリマスガ、今後資本家ト勞働者ガ結び付クト云フコトニ付テ、何等カノ方法ヲ政府トシテ御考エ戴クコトニ御願フ致シテ私ノ質問ヲ切リダイノデアリマスガ、私ノ言葉が足リナイデ、ドウモ生産管理ト云フヲ云フコトガ宜イト云フヤウナ風ニ御聞キ取りガアツタナラ、ソダケヲ御訂正願ツテ置キタイト思ヒスマス

リマセヌ、併シ大體厚生省トシマシテ、労働問題全體ニ付テ、從來ノ關係モアルコトデアリマスカラ、ソレニ付テ私ノ考ヲ申上ゲマスト、出來ルダケノ方法ヲ以テ之ヲ未然ニ防止シタイト云フコトデ、政府ヲ謀グテ努力ヲシテ居リマス、今朝程ノ閣議ノ席上ニ於ケル情報デハ、大分好轉シサウナ情勢ニアリマシタ、昨夜十時位ノ情勢デハ非常ニ好轉シサウデ、是デハ昨夜中ニ解決スルカト云フ見透シダツタサウデスガ、十時半頃カラ俄然又議論ガ激シクナツテ來タト云フコトデ、今曉二時頃迄掛ツテ到頭解決シナカツタ、今朝十時カラ更ニヤツテ居ルト云フコトデアリマス、其ノ後ノ情勢ハ知リマセヌガ、今朝程ノ様子デハ又大分緩和サレテ來タト云フ情報ガ入ツテ居リマス、是ハ御承知ノ通り、法律上デハ如何トモズベカラザル問題アリマス、此ノ法案ガ通リマシテ、此ノ法案ガ實施サレマスレバ、公證事業デアリマスカラ、三十日間ノ猶豫期間ヲ置カレル、其ノ間に新米ノ出ル所デハ、米ガ足ラヌト云フコトニナレバ東京ニ米ヲ持ツテ來ルトカ、親戚ニ用事ガアレバ其ノ用事ヲ足ストカ、三十日間アレバ色々其ノ方法モ講ゼラレルダラウト云フヤウナコトニナツテ居リマスガ、ドウモ此ノ勞働問題ハ、一昨日モ吉田委員カラ御尋ガアリマシタヤツニ、裁判デ決メルト云フヤウナコトガ出來ヌノデス、事實ノ問題デスカラ、假ニ裁判デ決メシテモ、「ストライキ」ノ原因ガ其ノ儘取レナケレバ又起サレルト云フコトデ、國家ノ權力ヲ以テ、モノヲ裁判デ決メテ行クト云フヤウナ意味ニ於テ決メテ行クト云フヤリ方ハ出來ナイ、トルト云フヤウナコトガ出來ヌノデス、言ウテ之ヲ治安問題トシテ強壓シテ行

ク性質デナイト云フ問題ニナツテ居リ
マスルカラ、矢張り事實デ解決シテ行
クヨリ外ニ仕方ガナイダラウ、已ムヲ
得ザル場合ニハ「ストライキ」ノ起ルト
云フコトモ豫想シナクチヤナラヌノデ
アリマス、併シナガラ輿論ト云フモノ
モアリマスルシ、又日本ノ現在ノ立場、
占領治下ニアリマシテ、聯合國ノ目的
遂行ノ爲ニヤツテ居ルコトデアリマス
ルカラ、又日本再建ノ必要上ヤツテ居
ルコトデアリマスルカラ、輿論ト云フ
モノモアリマセウシ、勞務者ノ自覺モ
出テ參リマセウシ、マア何レカニ付テ
解決ノ途ハアル、又ソレノ政府モ希望
シマシテ、其ノ面ニ付テ出來ルダケノ
努力ヲシテ居ルト云フノガ只今ノ實
情デアリマス、唯遺憾ナコトニハ、此
ノ問題ハ大部分政治的性質ヲ帶ビテ居リ
マス、此ノ點ハ甚ダ殘念ニ思ツテ居ル
ノデアリマシテ、勞働運動ガ政治問題
化シマスルト、是ハ餘程性質ガ變ツテ
參リマスノデ、之ニ對シテハ只今政府
トシテハ非常ニ苦慮シテ居ルト云フ風
ニ申上ゲテ置キマス

○國務大臣(河合貞成君) 中央労働委員會ト云フモノハ、御承知ノ通り監督組合法ニ依ツテ出來テ居リマシテ、是ガ専ラサウ云フ職責ヲヤツテ行ク、強制的ノ調停ハ致シマセヌケレドモ、出来ルダケ任意ノ調停ヲ受ケルト云フノデ、昨日アタリカラサウ云フ面カラモ大分懶キ掛ケテ居ルヤウデアリマス、政府モサウ云フコトヲ希望シテ居リマス、希望シテ居リマスルケレドモ、マダ從業員側ノ方デ其ノ方ヲ承諾致シマセヌデ、其ノ方ニハ今朝ノ情報デハマダ掛ツテ居リマセス、厚生大臣ナリ總理大臣ニ於テ今ドウスルト云フ考ハ持チマセヌ

ノ記事ニ、十五日カラ決行スペキ電車ト汽車ノ運轉計畫ヲ發表シテ、之ヲ掲載セシメテ居ルコトデアル、併シ此ノ運轉計畫ハ經營者アル所ノ當局ガ行發表シテハナラスト云々テ差止タル權利ガアルト思フノデアリマス、ソレニモ拘ラズ尙ソレヲ肯カナイデ反抗ラシテ、サウシテ自分勝手ニ運轉計畫ヲ發表スルト云フコトニナリマシタナラバ、是ハ正當ナル業務ノ執行ヲ妨害スルモノデアリマス、即チ業務妨害ノ犯罪行為ヲ構成スルコトニナル、斯ウ思ふノデアリマス、ソレカラモウ一つハ誠首絶對反對ト云フ文字ヲ掲出致シテ居ルト云フコト、斯様ナコトモ亦從業員ク書キ出シテ、其ノ車體ヲ運轉シテ居ルト云フ、又鐵道ノ建物其ノ他ニ誠首反對ト云フ大キナ文字ヲ掲出致シテ居ルト云フコト、同様ナ文字ヲ「ベンキ」ヲシテシテハ、之ヲ掲出し書出ス所ノ機能ヲ持ツテ居ラナイト私ハ思フノデアリマス、車體ニ致シマシテモ、建物ニ致シマシマシテモ、同様ナ文字ヲ「ベンキ」ヲ以テ書キ列ネテ居ルヤウデアリマスルガ、左様ナコトハ一種ノ器物毀損デアリマス、器物ヲ毀損スルコトデアリマス、丁度我々が着テ居ル所ノ着物ニ字彌書クノト同ジデアルト思フノデアリマス、器物毀損罪トシテ犯罪行為ヲ構成スルト私ハ考ヘルノデアリマス、左様ナ犯罪行為ノ數々ガ拾ヒ上ゲマシタ所デモアルノニモ拘ラズ、鐵道當局ハ之ヲ頗ミナイデ見ナイ振リヲサレ居ルト云フコトハ誠ニ遺憾デアルト云フコトヲ申述べタノデアリマス、ドウカ此ノ點ニ付キマシテハ木村司法大臣ニモ申上ゲテ下サイマシテ、私ノ説べテ

居ルコトガ間違ツテ居レバ私ハ無理撤回致シマス、併シ只今ノ處デハ私ハ間違ツテ居ラナイト考ヘテ居ルノデアリマスカラ、若シモソレガ間違ヒデナケレバソレハ犯罪行爲デアル、而モ現ニ行ハレテ居ル犯罪行爲デアリマスルカラ、之ヲ摘發シナケレバナラナイ、之ヲ摘發スルノニハ進ソデ検察當局ノ發動ツ促スコトモ出來ヨウト思フノデアリマス、斯様ナコトハ機宜ヲ失シナイ中ニヤラナケレバ效力ガダメイノデアリマスルカラ、ドウカ此ノ點ハ一ツ運輸相並ニ法相トモ御相談ヲ願ヒマシテ、ドウカ機宜ヲ謀ラナシ措置ヲ講シテ戴キタイモノデアル、斯様ニ考ヘテ居ルノデアリマス、併シナガラ私ガ考ヘルゴトハ爭議ニ對スル彈壓ヲ主張スルモノデアルト取ラレテハ困ルノデアリマス、争議ニ付テハモツト道理ヲ以て話合ヒ和解ヲスルト云フコトニ解決ノ根本ガナケレバナラヌ、徒ラニ彈壓ヲ加ヘマシテモ、決シテソニコニ圓滿ナル話合ト云フモノハ出來ルモノデハナイノデアリマスマ、ドウカ私ノ申上ゲルコトガ弾壓ヲ加ヘル方ガ宜ノイナダト、サウ云フ意味ニ於テ申上ゲルノデハナイコトモ能ク御了承フ頗ヒタイト思フノデアリマス、尙其ノ外ニ從業員ノ孰ツテ居行爲ニ付テモ、甚ダ面白クナイコトヨーツ申上ゲテ見マスレバ、昨日アタリカラ停車場ノ「プラットホーム」ニ於テ警報器ヲ使用シテ從業員ガ、十五日ノ「ゼネスト」ヲ舉行スルニ付テハ當日ノ旅行ヲ見合セテ下サイ、更ニ進シデハ我々ノ鬭争ヲ支援シテ貰ヒタイト云フネ・スト」ヲ決行スルカラドウカ支援シテ貰ヒタイト云フ掲示サシテ居ル、鐵各所至鐵道ノ建物ニ、十五日カラ「ゼネスト」ヲ決行スルカラドウカ支援シテ貰ヒタイト云フ掲示サシテ居ル、鐵

道以外ノ建物ニ之ヲ掲示スルト云フコトハ自由デセウガ、併シナガラ建物ノ經營者ノ許可ヲ得ナイデ掲示ヲスルト云フガ如キモ、是モ私ハ彼等トシテ爲シ得ベキ梓ノ範囲ヲ超エテ居所爲デアルト思フノデアリマス、左様ナコトニ付キマシテハ、鐵道當局モ識ニ是ハ取締ツテ宜シトイ思フノデアリマスルガ、ルガ、斯ウ云フコトガ平然トシテ行ハレテ居ル彼等ハ之ヲ適法ナル爭議行爲デアルトシテ居ルノデアリマスルガ、是ハ私ハ間違ヒヂ、爲シ得ナイコトデアルト思フノデアリマスガ、併シ掲示ニ致シマシテモ、又放送ニ致シマシテモ、ソレハママ暫ク眼ヲ瞑ツテ置キマシテモ、私が以上述ベマシタ運轉計畫ヲ發表シテ、サウシテ十五日カラ「ゼネ・バト」ヲ決行スルノダカラ左様心得ロト云フヤウナコトヲ勝手ニ公衆ニ自己ノ主張ヲ貫徹、斷行スル、又醜首絶對反對ト云フヤウナコトヲ掲出スルト云フコトヘ、是ハ明カニ犯罪デアルト云フコトヲ確信致シテ居ルノデアリマスルカラ、ドウカ今ノ御論デ、ドウモ法律ノ上デハ手モ足モ出ナインダト云フ御答ニ付テハ、尙御考ワシテ戴ク餘地ガアラウト思フノデアリマス、ドウカ一ツ其ノ點ニ付テ尙厚生大臣ノ御考ガアラウト思ヒマス

シテ、其ノ點ニ付テハ司法當局モ其ノヤウニ考ヘテ居ルコトデアラウト思ツテ居リマス、又司法大臣ハ居リマセスケレドモ、御質問ノ起旨ハ司法大臣ナリ運輸大臣ニ御傳ヘスルコトニ致シマス、ソレデマア其ノ具體的ナ例トシマシテ、經營管理、所謂生產管理ト申シマスカ、經營管理、是ハ事態ガ經營管理デナイト云フコトニナレバ取締リマス、只今ノ時間ノ發表ナドト云フモノハドウ云フヤウニ處置スペキモノデアリマスルカ、私共ハ法律上ノ解釋ハ付キマセヌガハ公ノ車ヲ使用スルト云フコトハ私モ面白クナイト思ツテ居リマス、斯ウ云フ問題ニ付キマシテ専門的ニ運輸省ノ考モアリマセウシ、又司法省ノ考ヘモアルコト思ヒマスカラ、能ク御質問ノ趣旨ヲ御傳ヘシタイト思ツテ居リマス

○吉田久君 今ノ時間表ノ發表デアリマスガ、是ハ時間表ハドンナ工合ニ決メテ運轉スルト云フコトハ、私ノ考デハ違法デアル、ソコデ其ノ違法行為ノ常局者ノ方カラ止メロ、斯ウ云フ發表ヲシテナラスト云フコト止メルトガ出來ルダラウト思ヒマス、止メテモ、イヤ、サウ云フコトヘ我々トシテ出来ルノダト云フシテ反抗ヲシテ發表スルト云フコトニ私ハ業務ノ執行ヲ妨げルト云フコトニ私ハ業務ノ妨害罪ヲ構成スルノデヤナカラウカト云フ考デアリマス

○委員長(男爵渡邊修二君) 休憩致シマス、午後ハ一時カラ開會致シマス

午前十一時五十一分休憩 午後一時二十八分開會

國錢「ゼネスト」ノ問題ニ對シマシテモ、色々々政府側ニ於テモ、又勞働組合

○中山太一君 運輸省ニ於テ鐵道關係

ハナイ等ノヤウニ思ヒマスガ、厚生大臣又ハ運輸大臣ハ、此ノ鐵道ノ解雇ニ

テ居リマス、又司法大臣ハ居リマセスケレドモ、御質問ノ起旨ハ司法大臣ナリ運輸大臣ニ御傳ヘスルコトニ致シマス、ソレデマア其ノ具體的ナ例トシマシテ、經營管理、所謂生產管理ト申シマスカ、經營管理、是ハ事態ガ經營管理デナイト云フコトニナレバ取締リマス、只今ノ時間ノ發表ナドト云フモノハドウ云フヤウニ處置スペキモノデアリマスルカ、私共ハ法律上ノ解釋ハ付キマセヌガハ公ノ車ヲ使用スルト云フコトハ私モ面白クナイト思ツテ居リマス、斯ウ云フ問題ニ付キマシテ専門的ニ運輸省ノ考モアリマセウシ、又司法省ノ考ヘモアルコト思ヒマスカラ、能ク御質問ノ趣旨ヲ御傳ヘシタイト思ツテ居リマス

○男爵山根健男君 簡單ニ御質問申上ゲテ質キマス、ソレハ此ノ法案ノ施行期日ノ問題デアリマス、今朝種田君ヘノ御答辯ノ中ニ、此ノ法案デモアツタラバ三十日ノ餘裕ガアリ、新米ヲ漁ベタノニト云フ詠嘆ガアツタヤウニ思ヒマス、是ハ此ノ法案ガ貴族院ヲ通過致シマスレバ、直ニ施行サレル御心組マス、貴族院トシテハ眞重ニ此ノ「ゼネスト」ノ成行ヲ見テ、十分ニ諒諭シタノニトサヘ考ヘテ居リマス、從ツテ大

國錢「ゼネスト」ノ問題ニ對シマシテモ、此ノ「ゼネスト」ノ成行ヲ見テ、十分ニ諒諭シタノニトサヘ考ヘテ居リマス、從ツテ大

○國務大臣(河合良成君) 此ノ法案ノ施行期日ニ付テハ、今ノ處何モマダ政

マリスノ方ノ側ニ於テモ、色々々政府側ニ於テモ、殆ド解雇ガ出來ナイヤウナ立場テハ、相當ニ當局トシテハ御考ガアルニナルヤウデアリマスガ、今日從業員ノ方

ノ方ノ側ニ於テモ、色々々政府側ニ於テモ、殆ド解雇ガ出來ナイヤウナ立場テハ、又一ツノ大キイ示唆ト検討ヲ必要ノ御答辯ノ中ニ、此ノ法案デモアツタラバ三十日ノ餘裕ガアリ、新米ヲ漁ベタノニト云フ詠嘆ガアツタヤウニ思ヒマス、是ハ此ノ法案ガ貴族院ヲ通過致シマスレバ、直ニ施行サレル御心組マス、貴族院トシテハ眞重ニ此ノ「ゼネスト」ノ成行ヲ見テ、十分ニ諒諭シタノニトサヘ考ヘテ居リマス、從ツテ大

○國務大臣(河合良成君) 此ノ法案ノ施行期日ニ付テハ、今ノ處何モマダ政

ノ内容ニ對シテモ、此ノ結果ニ依ツテゲテ質キマス、ソレハ此ノ法案ノ施行期日ノ問題デアリマス、今朝種田君ヘトスルノデハナイカト考ヘルノデアリマス、貴族院トシテハ眞重ニ此ノ「ゼネスト」ノ成行ヲ見テ、十分ニ諒諭シタノニトサヘ考ヘテ居リマス、從ツテ大

○國務大臣(河合良成君) 今度ノ鐵道ノ爭議モ、要スルニ大量ノ誠意ノ必

道ノ争議モ、要スルニ大量ノ誠意ノ必

○委員長(男爵渡邊修二君) 休憩前ニ引續キ開會致シマス

○男爵山根健男君 簡單ニ御質問申上ゲテ質キマス、ソレハ此ノ法案ノ施行期日ノ問題デアリマス、今朝種田君ヘノ御答辯ノ中ニ、此ノ法案デモアツタラバ三十日ノ餘裕ガアリ、新米ヲ漁ベタノニト云フ詠嘆ガアツタヤウニ思ヒマス、是ハ此ノ法案ガ貴族院ヲ通過致シマスレバ、直ニ施行サレル御心組マス、貴族院トシテハ眞重ニ此ノ「ゼネスト」ノ成行ヲ見テ、十分ニ諒諭シタノニトサヘ考ヘテ居リマス、從ツテ大

○國務大臣(河合良成君) 今度ノ鐵道ノ争議モ、要スルニ大量ノ誠意ノ必

道ノ争議モ、要スルニ大量ノ誠意ノ必

○國務大臣(河合良成君) 今度ノ鐵道ノ争議モ、要スルニ大量ノ誠意ノ必

○國務大臣(河合良成君) 今度ノ鐵道ノ争議モ、要スルニ大量ノ誠意ノ必

道ノ争議モ、要スルニ大量ノ誠意ノ必

道ノ争議モ、要スルニ大量ノ誠意ノ必

的ニ運営スル場合ニハ、四千八萬アレ
バ宜イト云フコトノ意見ノ一致ヲ見タ
ノデアリマス、其ノ結果ソレデ餘ツタ
者ヲ全部断メルト云フコトハ非常ニ組
合ドシテモ困ルカラ、モウ二萬人豫備
員トシテ認メテ吳レト云フコトデアツ
タノデ、是ハ一應認メタノデアリマシ
テ、ソレ以上ノ者ハ、是ハドウシテモ
辭メナケレバナラヌト云フ立場ニナツ
タノデアリマスガ、其ノ辭メル場合ニ、
ドウ云フ者ヲ辭メルカト云フコトハ、
先程カラ申上ゲタ通りデアリマシテ、
是ハ當然行ハナケレバナラヌモノト私
ハ考ヘテ居ルノデアリマス、一應組合
モ此ノ案ニ對シテ同意ヲシタノデアリ
マスルケレドモ、外部ノ指導ト云ヒマ
スカ、或ハ外部ノ刺戟ニ依ツテ、其ノ
協定ヲ向アガ一方的ニ破棄シテ、今日
ノ爭議ニ入ツタノデアリマス
○委員長(男爵渡邊修二君) 本日午前
ノ松本男爵ノ鐵道「ゼネスト」ニ對スル
質疑ニ付キマシテ、平塚國務大臣カラ
答辯ヲ願ヒマス

ニナリマシテ、是ナラバ安結スルノチヤナイカト思ツテ居ル中ニ、新聞記者ガ多勢居ル中ニ共産黨ガ混ツテ居ルタ處ガ、今度ハ引ツ締り返ツテ全部駄マス、是ハドウシテモ共産黨ニ動カサレテ、ソレガ委員ヲ一人呼ンデ何カ話シタ云フ風ニ破壊的出テ來タノデアリマス、是ハドウシテモ共産黨ニ動カサレテ居ルノデアリマス、此ノ委員會トシテ決メタコトデモ、又持ツテ行ツテリマス、誠ニ困ツタ問題デ、是ハ第三當局トシテハ責任者ガ出テ居ルノダケレドモ、相手ニハ責任者ガナイノデアリマス、誠ニ困ツタ問題デ、是ハ第三者ノ手ニ掛ケタ方ガ宜イデヤナイカト思ツテ居ツタノデアリマスガ、又今朝二時迄協議改シマシタケレドモ、到頭ドウモ是ハ中央労働委員會ニ持出ス方ガ宜イデヤナイカ、互ニ拘ヘラヌデモ宜カラウ、「ゼネスト」ハ絶對避ケナケレバナラスト云フ私ノ考ヲ述ベマシテ、サウ云方針デ交渉シテ行クト云フノデヤタテ居ルノデアリマスガ、今此處ニ局長ガ情報ヲ齎シテ來テ居リマスガ、經營ノ合理化ノ爲ニ配置轉換ト云フコトハ向フモ認メテ居リマス、又惡質ノ者ノ整理モ組合自ラノ責任ニ於テヤルトカ、一切ヲ白紙ニスルトスマスガ、經營ノ合理化ノ爲ニ配置轉換カラ、再び出發スルコトハ困難マス、唯向フハ輿論ガ隨イテ來テ居ルノデハアリマセヌ、サウシテ全體ノ四分ノ一位ノ者ガ勝手ニ「ゼネスト」ヲヤルト云フコトハ、是ハヤルコトハ出來ヌト云フ見透シガ付イタノデハナイカト思ハレマス、今ノ局長ノ報告デスト、大體決ツタ云フノデアリマス、

ソレハ向フガ七月二十四日ノ職員局長ノ發表シタ策ヲ撤回シテ吳レ、斯ウ云コトデアリマス、是ハ其ノ整理ノ結果大凡七萬五千人位辭メナケレバナラヌト云フコトヲ是ハ政府ガ發表シタノデハナイノデス、局長ノ名ニ於テ組合ニ見セタモノナノデアリマス、ソレヲ捉ヘテ大量辭員反對ト云フコトガ起キタノデアリマス、ソニハ凡ソ七萬五千整理ヲシナケレバナラヌト云フノガ一ツノ案ニナシテ居ル、ソレヲ七月二十四日ノ案ヲ撤回シテ吳レ、併シ經營ノ合理化ニハ入ル、配置轉換モヤル、又惡質ノ者モ辭メル、斯ウ云フトニナリマスルト、結局私ノ考トシテハ、今ソレヲ私ノ方カラ撤回シマシテモ、實際ノ整理ニ入レバ何萬人カ餘ルコトハ既定ノ事實デアリマス、從ツテ組合モ多イ者ヲ遊バシテ置クトカ、配置轉換シテ要ラナイ者ハ何處カヘ纏マラナケレバナラヌ、ソレヲ抱へ込ンデ置クトハ出來ナイノデアリマスカラ、自然ノ結果整理ニ入ラナケレバナラヌ、唯七萬五千ト云フモノヲ撤回シテ吳レト云フ要求デアリマスルカラ、私ハ先程連絡ヲ執ツテ、其ノ程度ナラ一應受ケテモ宜イヂヤナイカト言ツタラ、大體ソレヲ認メルナラバ「ゼネスト」ハ止メル、サウシテ引續イテ是カラ委員會デモ作ツテ、根本的ニ此ノ整理ニ入ルト云フコトヲ向フガ多分同意シタラウト思ツテ居リマス、マダ内容ハ會談ヲシテ居リマスルガ、昨日迄ノ運營會ノ各地カラノ報告ニ依リマスト、荷物ヲ積ミ終ツテ出帆シナイ船ハ二十艘シレカラ船ノ方ハ新聞等デ非常ニ大キク出テ居リマスルガ、昨日迄ノ運營會ノタト云フ今局長ノ報告デアリマス、ソレカラ船ノ方ハ新聞等デ非常ニ大キク

カ書イテアリマスガ、是ハ元々港デスカラ、空船モアリマスシ、繫船シテ居リマスモノモアリ、復員ノ仕事ヲシテ居ルモノモアリマス、サウ云フモノノラ合セタモノハ何百艘アル筈デアリマスガ、實際ニ「ストライキ」ヲヤツテ居ルモノハ僅カニ二十艘デアリマス、是モ末弘氏ニ御願シテ、何トカ中へ入ツテハレタラ入ツテモ宜イト云フコトデアリマスノデ、鐵道ノ方ガ妙デ一應解決致シマスレバ直チニ船ノ方ノ爭議ノ解決ニ入りタトイ思ツテ居リマス。

○鶴壽松本松君段々細カク御説明ヲ戴キマシテ有難ウゴザイマス、實

ハ前アノ質問ヲ申上ゲマシタノハ、餘り突込ンデ色々ナコトヲ伺ヒマス

ハ、政府ノ御迷惑ニモナツタリスルヤハナコトガオアリダラウト思ツテ、大變ボンヤリシタ御質問ヲ致シタ譯アリマスと只今ノ御答舞ニ依リマシテ、

蔭デ明カニ共産黨ガ云々ト云フ御話ヲウナコトガトモアリベキコトデハナ

カツカト云フヤウナ納得ガ参ツタノアリマス、本法案モ非常ニ努力ヲシテ御作りニナツテ、假令通過致シマシテモ何モナラヌモノニナリハナコト思テモ、サウ云フヤウナ蔭ニ働く勢力ニノゲス、ソレデ只今ノ御話ノ末弘サント云フヤウナ第三者ノ有力者ガ最後ノ調停後ニナルト云フヤウナコトガ大變ニ必要ナコトニナルノデハナイカト思ヒマス、事が政府トノ對立アルガ爲

ガ大キナ役割ヲスルノデハナイカト存

ジマス、サウ云フ點ニ付キマシテ今後

トモ政府ニ於カレマシテモ、特別ニ注

意ヲナサツテ戴キマスヤウニ希望ヲ述

ベテ私ノ質問ヲ切りリマス

○國務大臣(平塚常次郎君)附加ヘチ

申上デマスガ、只今ノ解決シタト云フコトハ、委員ト當局トノ間ノ話ガ付

タノデアリマシテ、之ヲ競争委員會ニ

又掛ケマシテ、是ガ承認シタ時ニ本決

キマス

○委員長(男爵渡邊修二君)平塚演輸

大臣ハ他ニ御用件ガアツテ御急ギダサ

ウデゴザイマスガ、質疑ノアル方ハ引

續イテ御願ヒシマス

○中山太一君チヨツト重要な問題デ

御伺ヒワシタイ、大變ニ運輸當局ノ御

苦心、御苦勞ニ對シテハ御同情ヲ申上

御

テ居ル者ハ二萬四千人、ソレカラ「アメリカ」カラ借リ船ニ乗ツテ船員ノ仕事ヲシテ居ル者ガ約一萬四千人、合計三萬八千人デアリマシテ、残リノ一萬五千人ト云フモノハ是ハ完全ニ船無シテ遼ンデ居ル、之ヲドウスルカ、今國家ノ費用デ豫備船員トシテ養ツテ居ルノデアリマスガ、之ヲ何時迄モ此ノ儘ニシテ置ク譯ニ行カヌト思ヒマシテ、此ノ失業者ニ對シマシテモ……殊ニ船員ト云フモノハ御承知ノ通り戦争ニ於テ軍人以上ノ危険ヲ冒シ、又死ンダ率モ軍人ヨリ遙カニ昂マツテ居ルノデアリマシテ、日本海運ヲ再建サセル爲ニモ、又過去ノ業績ニ鑑ミマシテモ、何トカ失業者ニナラナイヤウニシテヤラナケレバナラスト云フノデ、運輸省ト致シマシテハ船主竝三船ニ關係シテ居方々ニ呼ケテ、船員ノ失業對策委員會ヲ組織致シテ居ルノデアリマス、サウシテ之ニ諸ツテ、何トカシテ船員ノ失業者ヲ出サヌヤウニト云フコトデ色々協議ヲ重ねテ居ルノデアリマス、大體ノ方針ト致シマシテハ、非常ニ優秀ナ船員ヲ多ク失ヒマシタノデ、ソレヲ補充スルニハ、ドウシテモ政府ノ教訓ヲ施シタ者デナケレバ、本當ノ船員デアリマセヌ、ソレデ青年ニシテ將來見込ノアルヤウナ者ヲ凡ソ五千人位、高達ノ數が厚生省ヨリモ非常ニ少イノ

シテ、大體處理ガ出來ルノデヤナイカ、ソレ迄ハ今運營會ト云フモノガ政府ノ計三萬八千人デアリマシテ、残リノ一萬五千人ト云フモノハ是ハ完全ニ船無シテ遼ンデ居ル、之ヲドウスルカ、今國家ノ費用デ豫備船員トシテ養ツテ居ルノデアリマスガ、之ヲ何時迄モ此ノ儘ニシテ置ク譯ニ行カヌト思ヒマシテ、此ノ失業者ニ對シマシテモ……殊ニ船員ト云フモノハ御承知ノ通り戦争ニ於テ軍人以上ノ危険ヲ冒シ、又死ンダ率モ軍人ヨリ遙カニ昂マツテ居ルノデアリマシテ、日本海運ヲ再建サセル爲ニモ、又過去ノ業績ニ鑑ミマシテモ、何トカ失業者ニナラナイヤウニシテヤラナケレバナラスト云フノデ、運輸省ト致シマシテハ船主竝三船ニ關係シテ居方々ニ呼ケテ、船員ノ失業對策委員會ヲ組織致シテ居ルノデアリマス、サウシテ之ニ諸ツテ、何トカシテ船員ノ失業者ヲ出サヌヤウニト云フコトデ色々協議ヲ重ねテ居ルノデアリマス、大體ノ方針ト致シマシテハ、非常ニ優秀ナ船員ヲ多ク失ヒマシタノデ、ソレヲ補充スルニハ、ドウシテモ政府ノ教訓ヲ施シタ者デナケレバ、本當ノ船員デアリマセヌ、ソレデ青年ニシテ將來見込ノアルヤウナ者ヲ凡ソ五千人位、高達ノ數が厚生省ヨリモ非常ニ少イノ

シテ、大體處理ガ出來ルノデヤナイカ、ソレ迄ハ今運營會ト云フモノガ政府ノ計三萬八千人デアリマシテ、残リノ一萬五千人ト云フモノハ是ハ完全ニ船無シテ遼ンデ居ル、之ヲドウスルカ、今國家ノ費用デ豫備船員トシテ養ツテ居ルノデアリマスガ、之ヲ何時迄モ此ノ儘ニシテ置ク譯ニ行カヌト思ヒマシテ、此ノ失業者ニ對シマシテモ……殊ニ船員ト云フモノハ御承知ノ通り戦争ニ於テ軍人以上ノ危険ヲ冒シ、又死ンダ率モ軍人ヨリ遙カニ昂マツテ居ルノデアリマシテ、日本海運ヲ再建サセル爲ニモ、又過去ノ業績ニ鑑ミマシテモ、何トカ失業者ニナラナイヤウニシテヤラナケレバナラスト云フノデ、運輸省ト致シマシテハ船主竝三船ニ關係シテ居方々ニ呼ケテ、船員ノ失業對策委員會ヲ組織致シテ居ルノデアリマス、サウシテ之ニ諸ツテ、何トカシテ船員ノ失業者ヲ出サヌヤウニト云フコトデ色々協議ヲ重ねテ居ルノデアリマス、大體ノ方針ト致シマシテハ、非常ニ優秀ナ船員ヲ多ク失ヒマシタノデ、ソレヲ補充スルニハ、ドウシテモ政府ノ教訓ヲ施シタ者デナケレバ、本當ノ船員デアリマセヌ、ソレデ青年ニシテ將來見込ノアルヤウナ者ヲ凡ソ五千人位、高達ノ數が厚生省ヨリモ非常ニ少イノ

シテ、大體處理ガ出來ルノデヤナイカ、ソレ迄ハ今運營會ト云フモノガ政府ノ計三萬八千人デアリマシテ、残リノ一萬五千人ト云フモノハ是ハ完全ニ船無シテ遼ンデ居ルノデアリマスガ、之ヲ何時迄モ此ノ儘ニシテ置ク譯ニ行カヌト思ヒマシテ、此ノ失業者ニ對シマシテモ……殊ニ船員ト云フモノハ御承知ノ通り戦争ニ於テ軍人以上ノ危険ヲ冒シ、又死ンダ率モ軍人ヨリ遙カニ昂マツテ居ルノデアリマシテ、日本海運ヲ再建サセル爲ニモ、又過去ノ業績ニ鑑ミマシテモ、何トカ失業者ニナラナイヤウニシテヤラナケレバナラスト云フノデ、運輸省ト致シマシテハ船主竝三船ニ關係シテ居方々ニ呼ケテ、船員ノ失業對策委員會ヲ組織致シテ居ルノデアリマス、サウシテ之ニ諸ツテ、何トカシテ船員ノ失業者ヲ出サヌヤウニト云フコトデ色々協議ヲ重ねテ居ルノデアリマス、大體ノ方針ト致シマシテハ、非常ニ優秀ナ船員ヲ多ク失ヒマシタノデ、ソレヲ補充スルニハ、ドウシテモ政府ノ教訓ヲ施シタ者デナケレバ、本當ノ船員デアリマセヌ、ソレデ青年ニシテ將來見込ノアルヤウナ者ヲ凡ソ五千人位、高達ノ數が厚生省ヨリモ非常ニ少イノ

シテ、大體處理ガ出來ルノデヤナイカ、ソレ迄ハ今運營會ト云フモノガ政府ノ計三萬八千人デアリマシテ、残リノ一萬五千人ト云フモノハ是ハ完全ニ船無シテ遼ンデ居ルノデアリマスガ、之ヲ何時迄モ此ノ儘ニシテ置ク譯ニ行カヌト思ヒマシテ、此ノ失業者ニ對シマシテモ……殊ニ船員ト云フモノハ御承知ノ通り戦争ニ於テ軍人以上ノ危険ヲ冒シ、又死ンダ率モ軍人ヨリ遙カニ昂マツテ居ルノデアリマシテ、日本海運ヲ再建サセル爲ニモ、又過去ノ業績ニ鑑ミマシテモ、何トカ失業者ニナラナイヤウニシテヤラナケレバナラスト云フノデ、運輸省ト致シマシテハ船主竝三船ニ關係シテ居方々ニ呼ケテ、船員ノ失業對策委員會ヲ組織致シテ居ルノデアリマス、サウシテ之ニ諸ツテ、何トカシテ船員ノ失業者ヲ出サヌヤウニト云フコトデ色々協議ヲ重ねテ居ルノデアリマス、大體ノ方針ト致シマシテハ、非常ニ優秀ナ船員ヲ多ク失ヒマシタノデ、ソレヲ補充スルニハ、ドウシテモ政府ノ教訓ヲ施シタ者デナケレバ、本當ノ船員デアリマセヌ、ソレデ青年ニシテ將來見込ノアルヤウナ者ヲ凡ソ五千人位、高達ノ數が厚生省ヨリモ非常ニ少イノ

シテ、大體處理ガ出來ルノデヤナイカ、ソレ迄ハ今運營會ト云フモノガ政府ノ計三萬八千人デアリマシテ、残リノ一萬五千人ト云フモノハ是ハ完全ニ船無シテ遼ンデ居ルノデアリマスガ、之ヲ何時迄モ此ノ儘ニシテ置ク譯ニ行カヌト思ヒマシテ、此ノ失業者ニ對シマシテモ……殊ニ船員ト云フモノハ御承知ノ通り戦争ニ於テ軍人以上ノ危険ヲ冒シ、又死ンダ率モ軍人ヨリ遙カニ昂マツテ居ルノデアリマシテ、日本海運ヲ再建サセル爲ニモ、又過去ノ業績ニ鑑ミマシテモ、何トカ失業者ニナラナイヤウニシテヤラナケレバナラスト云フノデ、運輸省ト致シマシテハ船主竝三船ニ關係シテ居方々ニ呼ケテ、船員ノ失業對策委員會ヲ組織致シテ居ルノデアリマス、サウシテ之ニ諸ツテ、何トカシテ船員ノ失業者ヲ出サヌヤウニト云フコトデ色々協議ヲ重ねテ居ルノデアリマス、大體ノ方針ト致シマシテハ、非常ニ優秀ナ船員ヲ多ク失ヒマシタノデ、ソレヲ補充スルニハ、ドウシテモ政府ノ教訓ヲ施シタ者デナケレバ、本當ノ船員デアリマセヌ、ソレデ青年ニシテ將來見込ノアルヤウナ者ヲ凡ソ五千人位、高達ノ數が厚生省ヨリモ非常ニ少イノ

シテ、大體處理ガ出來ルノデヤナイカ、ソレ迄ハ今運營會ト云フモノガ政府ノ計三萬八千人デアリマシテ、残リノ一萬五千人ト云フモノハ是ハ完全ニ船無シテ遼ンデ居ルノデアリマスガ、之ヲ何時迄モ此ノ儘ニシテ置ク譯ニ行カヌト思ヒマシテ、此ノ失業者ニ對シマシテモ……殊ニ船員ト云フモノハ御承知ノ通り戦争ニ於テ軍人以上ノ危険ヲ冒シ、又死ンダ率モ軍人ヨリ遙カニ昂マツテ居ルノデアリマシテ、日本海運ヲ再建サセル爲ニモ、又過去ノ業績ニ鑑ミマシテモ、何トカ失業者ニナラナイヤウニシテヤラナケレバナラスト云フノデ、運輸省ト致シマシテハ船主竝三船ニ關係シテ居方々ニ呼ケテ、船員ノ失業對策委員會ヲ組織致シテ居ルノデアリマス、サウシテ之ニ諸ツテ、何トカシテ船員ノ失業者ヲ出サヌヤウニト云フコトデ色々協議ヲ重ねテ居ルノデアリマス、大體ノ方針ト致シマシテハ、非常ニ優秀ナ船員ヲ多ク失ヒマシタノデ、ソレヲ補充スルニハ、ドウシテモ政府ノ教訓ヲ施シタ者デナケレバ、本當ノ船員デアリマセヌ、ソレデ青年ニシテ將來見込ノアルヤウナ者ヲ凡ソ五千人位、高達ノ數が厚生省ヨリモ非常ニ少イノ

カ、サウ云フモノモ見テヤラナクチ
ヤナリマセヌ、ソレカラ都會ニ失業
ノ狀態ガアルトシマシテモ、ソレガ表
職業紹介所アリマスガ、斯ウ云フ動
キモマダ完全ト云フ所迄行ツテ居マ
セヌ、彼是ニ於テチヨツト實體ヲ把握
スルト云フコトニ付テ少シヤリニクイ
點モアリマス、ソレニ對スル對策ノ如
キモハツキリヤリニクイ問題モアルト
云フコトデ、失業對策ノ問題ガ、此ノ
前ニモ御質問ガアリマシタガ、生活保
護ノ面ト混ツテ來ルヤウナ面モアルト
云フヤウナ形ニナツテ居リマス
○委員長(男爵渡邉修二君) 本日午前
吉田委員カラ國鐵爭議ノ犯罪性ニ付テ
質疑ガゴザイマシタ、ソレニ付テ佐藤
政府委員カラ此ノ際御答辯ヲ願ヒタイ
ト思ヒヤス
○吉田久君 デハ「應申シマセウカ
レニハ及ビマセズ
○政府委員(佐藤謙佐君) 午前ニ私ガ
出席致シテ居リマセヌデシタノデ、御
質問ノ要旨ヲ傳ヘ聞キ致シタノデアリ
マスガ、御答ヘ致シマスルノニ、現在
起キテ居る爭議ニ對シテ相當影響スル
所モアルダラウト思ハレマスルノデ、
大體抽象的ナ御答デ宜シケレバ傳ヘ聞
キシタ御質問ノ要旨ニ對スル御答辯ヲ
致シマスルガ、或ハ是デ御答ニナラナ
イカモ存ジマセヌガ、其ノ際ニハ改メ
テ御答ヲ致シタイト存シマス、第一ハ
争議團ガ鐵道ノ客車、貨車等ノ器物ニ
色々争議ニ關スルコト「パンキ」ナド
デ書イタラ、ソレハ建物又ハ器物ノ損
壊罪ニナルカドウカト云フヤウナ御質
問ノヤウニ承ツタノデアリマス、刑法

上建物其ノ他器物ノ損壊罪ガ成立シマ
スルニハ、物質的ナ損壊ト云フコトガ
一ツノ要件ニナツテ居リマスルノデ、
具體的ナ事件ガ果シテ其ノモノノ容體
ヲ損壊シテ居ルノカ、或ハ損壊迄ハ行
カナクテモ、其ノモノノ效用ヲ失フ程
度ノ何等カノ作爲ガ爲サレテ居ルノ
カ、サウ云フ點ヲ見極メナケレバ直チ
ニ犯罪ガ成立スルト云フ風ニ斷定スル
ノハ少シ速断ニ過ギルヤウニモ思ハレ
マスルノデ、左様ナ事例ガ若シアリマ
スレバ、其ノ具體的ナ事例ニ付テ検察
當局ハ慎重ニ考ヘマシテ、犯罪ノ成否
ニ依ツテ取締リヲ斷行シタサイト考ヘテ
居ルノデアリマス、更ニモウ一黠ハ、國
鐵ノ方デ既ニ一般民衆ニ對シテ汽車ノ
發車ニ付テ時間表ヲ發表シテ居ルノ
ニ、何等經營權ヲ持ツテ居ラナイ爭議
團ガ勝手ニ汽車ノ時間表ト別ナモノヲ
發表シタナラバ、ソレハ國鐵ノ業務妨
害ニナリハシナイカト云フ御質問ノヤ
ウニ承ツタノデアリマス、一定ノ時間
表ヲ經營者ガ發表シテ居ルノニ、ソレ
ト異ル時間表ヲ悉ニ發表スルト云フコ
トハ、是ハ國鐵ノ業務ヲ妨害スルコ
トニナルダラウト思ヒマスガ、唯刑法
上業務妨害罪ガ成立シマスル爲ニハ、
御承知ノヤウニ威力ヲ用フル、或ハ僞
計ヲ用フルト云フヤウナコト方要件ニ
ナツテ居リマスノデ、是モ具體的ナ事
例ニ付テ、果シテ刑法上業務妨害罪ガ
成立スルカドウカト云フコトニ付テ
ハ、諸般ノ狀況等ヲ廟察シテ判断シナ
ケレバナヌ問題デハナイカト云フ風
ニ考ヘテ居ルノデアリマス
○吉田久君 只今ノ御説明デハ、ドウ
モ私ガ申上ゲタ二點ハ、何レモ犯罪ヲ
構成シナイト云フヤウナ風ニ承知致シ
タノデアリマスガ、私ガ問ヒシタノ

ハ、御承知ノ通り局長モ既ニ御承知ダル
ラウト思ヒマス、車體ニ「ベンキ」ヲ以
テ鐵首絶對反対ト云フコト書キ連ホ
テ居ル、又建物ニ鐵首絶對反対ト云フ
トヲ「ベンキ」ヲ以テ書イテ居ル、是ガ
車體ノ毀損若クハ建物ノ毀損ト云ブ
トニナリハシナイカト云フ事實ニ付
御間ヒ致シタノデアリマス、物質的ニ
變更ヲ加ヘナケレバナラムト云フコト
ハ、私ハ物質的ノ變更ガアルト思フノ
デアリマス、「ベンキ」ヲ以テ物ニ字ヲ
書ク、容易ニ落セナ一程度ニ於テ「ベ
ンキ」ヲ加ヘル、「ベンキ」ハ物質デア
リマス、此ノ物質ガ加ハリ、サウシテ
所謂建物ナリ若シクハ車體ノ外觀ヲ
ズルノデアリマス、是ガドウシテ價値
ノ毀損若シクハ物質ノ毀損ニナラヌ
デアリマヤウカ、私ハ了解ニ苦シムノ
デアリマス、是ハ御見掛ケ通リノ事實
ナンデアル、私ハ之ヲ見テ甚ダ不當デ
アル、非法ノ行爲デアル、故ニ是ハ爭
議行爲トシテ爲スベカラザルコトアリ
ル、鐵道當局ハ宜シク之ヲ禁止メテ然
ルベキガアル、サウ云フ見解ヲ以テ犯
罪ノコトニ付テ御令シタノデアリマス
シタ、其ノ點ニ付テハ誠ニ私ハ同感ニ
ス、モウツハ列車及貨車ノ運轉時警
ノ變更ノ發表デアリマス、是ハ一應懲
罰妨害ニナルダラウト云フ話ガアリマ
ス、アルカドウカ、暴行ト云フコトガアル
カドウカト云フコトデ、其ノ點ハ威力
シクハ暴行ヲ加ヘル、暴行ヲ以テ妨害
スルト云フコトガ必要ダ、威力妨害ガ
説明デアリマス、併シ私ハ十五日カ
通ラナケレバ「ゼネスト」ヲ決行スル、我々ノ要求ガ
決定スルコトガ出來ナイト云フノ方法デ運轉ヲ
決行シタ曉ニハ斯ウ云フ方法デ運轉ヲ

スルノダト云フコトヲ發表スルノハ、
私ハ威力ヲ用ヒテサウシテ事ヲ爲スモ
ノデアルト云フノデアリマス、魔々シ
ク新聞ニ之ヲ掲載シテ、一般世人ニ之
ヲ示シテ、サウシテ一般世人ニ重大ナ
ル危惧ノ念ヲ興ヘテ居ル、私ハ之ヲ見
テ大ナル危惧ノ念ヲ持ツタノデアリマ
ス、一般世人モ亦然リダト思フノデア
リマス、是ガ私ハ威力ナクテ何デア
ラウカ、威力ヲ以テ妨害シタト云フコ
トハ十分ニ言ヘルト思フノデアリマ
ス、左様ナ次第デ、二點トモ私ハ只今
刑事局長ノ御説ニハ首肯出来ナイモ
ノガアルノデアリマス、併シ犯罪ノ成
否ハ別ト致シマシテ、司法權ヲ之ニ基
イテ發動スルカドウカト云フコトハ、
是ハ別ノ見地カラ論ジナケレバ、ナラ
ヌ、又考ヘナケレバナラヌカト思ヒマ
ス、此ノ點ニ付テ私ハ彼は申上ゲルノ
デハナイ、唯事ガ犯罪ニ關シ、而モソ
レガ爭議行爲ノ手段トシテ公々然ト大
手ヲ振ツテ爲サレルト云フコトハ、是
ハドウ考ヘテモ許シテ置キコトガ出來
ナイコトデアル、抑ヘナケレバナラヌ
コトデアルト云フヨドヲ痛感致シテ居
ルノデアリマス、故ニ私ハ此ノ二點ト
モ鐵道當局ガ之ヲ看過シテ居ル理由如
何ト云フコトヲ先づ御伺ヒシタカツタ
ノデアル、ソレカラ尙止メテモ敢テ之
ヲ押切ツテ發表スル、若シクハ其ノ毀
損シタル所ノ行爲ヲ反覆スル、列車ヲ運
轉シテ反覆スルト云フヤウナコトニナ
シヌナラバ、是亦之ヲ禁止スルコトガ
出來ナケレバナルマイト思ヒマス、其
ノ禁止ニ對シテ反抗スレバ是ハ明カリ
モウ犯罪デアルト思フノデアリマス、
斯様ナ見地カラ致シマシテ、今度ノ争
議行爲ニ付キマシテモ、私ハ司法處分
ノ發動ト云フコトハ別ト致シマシテ、

所謂行政行爲ノ發動ト致シマシテモ
分ニ御處置ナサル餘地ガアルトス様ニ
信ジテ御伺ヒ致シタノニアリマス、敢
テ司法當局ノ御處置ヲ彼是申上ゲタノ
デハナイ、全ク事ハ急迫ノ狀態ニアリ
マス爲ニ、此ノ際適當ナ處置ヲ御執リニ
ナツタナラバ、或ハ此ノ爭議行爲ヲ鎮壓
スルノニ付テ一ツノ助ケニナリハシナ
イカト云フコトヲ憂ヘマシタガ爲ニ、
敢テ御質問申シタヤウナ次第デゴザイ
マス、ソレカラモウ一ツはハ刑事局長
ニ御尋ネズルコトデアリマセヌガ、運
輸相ニ申上ゲタカツタノニアリマス
ガ、昨日ノ當院ノ本會議ニ於キマシ
テ、又當委員會ニ於キマシテ、只今爭
議ノ經過ニ關シテ詳細ナル御説明ガア
リマシテ、秘ハ大いニ之ヲ多トスルノ
デアリマス、唯之ニ付テ昨日本會議デ
運輸相カラシテ、此ノ爭議ノ經過ハ政
府ヨリ公表シタイト云フコトヲ申サレ
タノデアリマス、成ル程私ハ是非ヤツ
テ戴カラケレバナラヌト云フコトヲ考
ヘマシタ、處ガ今日ノ新聞ヲ見テ見マ
スルト、其ノ發表タルヤ極ク一部分
デ、抽象的ナモノニアル、是デハドウ
モ爭議經過ニ發表トシテハ私ハ十分デ
ナイト思フノデアリマス、爭議經過ヲ
具體的ニ發表スル時ニハ、鐵道當局ノ
主張、之ニ對スル從業員ノ主張及ビ其
ノ相違點、又其ノ相違點ニ對スル反駁
理由ト云フヤウナモノガ具體的ニ表示
セラレナケレバナラヌト思フノデアリマ
ス、又ソレニ依リマシテ一般國民ハ
モノガ私ハ形成サレルト思フノデアリ
マス、デアリマスルカラ、ドウカ此
ウナコトノ判断ガ出來ルノニアリマ
ス、其ノ判斷ニ依リマシテ輿論ト云フ
此ノ爭議ガ何方ニ歩ガアルカト云フヤ
ウナコトノ判断ガ出來ルノニアリマ
ス、又正當ナル輿論ヲ此ノ際喚起スル爲

ニ、一刻モ早ク爭議ノ具體的經過ヲ御
公表相成テムコトヲ希望スルノデアリ
マス、是ガ公表ガアリマスレバ、輿論
ハ成程ト言ウテ其ノ正當ナル歸結ニ落
著キ、其處ニ正當ナル輿論ガ形造テレ
ルト云フコトヲ信ズルノデアリマス、
ドウカ其ノ點ニ付キマシテ一ツ運営相
ニ御傳達ヲ願クテ、河合厚生大臣カラ
デ結構デゴザイマスガ、ドウカ一刻モ
早ク具體的ノ爭議ノ經過ノ發表ラシテ
戴キタイト云フコトヲ御願ヒスル次第
デアリマス、尙ソレニ付テ一言申上ゲ
マスガ、政府ハ、鐵道當局ハ所謂人員
ヲ整理シ、減少シナケレバナラヌト云
フコトヲ主張セラレテ居ル、是ハ數ハ
別ト致シマシテ……處ガソレニ對シテ
ハ從業員ハ反對ナノデアリマス、整理
スル必要ハナイト云フコトヲ言ウテ居
ルノデアリマスガ、ドウ云フ理由デ彼
等ハ整理スル必娶ガナイト言フノカ、
又之ヲ整理シナケレバナラヌ理由ハ鐵
道當局カラ言ハシムレバドウ云フコト
ニ依ルノデアルカト云フヤウナコト
ハ、ドウシテモ正當ナル輿論ヲ造ル爲
ニハ必要ハナルコトダト思ヒマスルカ
ラ、ドウカ其ノ點モ附加ヘテ禦發表ヲ
願ヒタイト云フコトヲ御願ヒ致シチ置
キマス、尙輿論ノ話ガ出マシタカラ附
言致シテ置キマスガ、本論停案ノ調停
ガ不成立ノ場合ニ、輿論ニ依ツテ正シ
イ歸結ニ導クモノナル、導キ得ルノ
デアルト云フコトヲ大臣等カラ御説明
ガアツタノデアリマスガ、我ガ國ノ輿
論ト云フモノハ、歐米各國ノ輿論ニ較
ベマスト私ハ甚ダ詰ラナイモノデア
ル、貧弱ナゼノアアルト思フノデアリ
マス、此ノ輿論ノ力ヲ駭ツテ、サウシ
テ本調停ニ於ケル爭議調停不成立ノ場
合ハ正シ方ニ導クト云フヤウナコト

ハ現在ノ狀態ニ於テ私ハムヅカシイノアリ
デハナイカト云フコトヲ考ヘルノデアリマス、我ガ國民ノ輿論ト云フモノノモニ
ドウ云フ 風ナ工合ニ起シテ來テ、又其
ノ輿論ノ力ガドレ位ノ力ヲ持ソテ居ル
カト云フコトヲ現在ノ事實ニ徴シマシテ
テ考ヘマシタナラバ、蓋シ思ヒ半ハニ
過ギルモノガアルト考ヘマスデアリミ
スルカラ、本案ノ調停ニ關シマシテ
モ、輿論ト云フコトヲ非常ニ重ク見ラ
レマシテノ立案ニシマシテハ私ハ如
何ナモノデアラウカト云フコトニ付
テ、大ナル疑問ヲ持ツテ居リマス、
此ノ點ヲ附加ヘテ置キマス

リマス、其ノ點一言轉明致シテ置キマス、尙汽車ノ時間表ニ付テ、當局ノ發表シタノト選フ時間表ヲ發表スルト云フヤウナコトハ、是ハ御説ノヤウニ威力ニナル場合モアリマセウケレドモ、場合ニ依ツテハ僞計ニナツテ、僞計ニ依ツテ業務ヲ妨害スルト云フヤウナ犯罪ノ成立モ考へラルノデハナイカト云フ風ニ解釋致シテ居ルノデアリマス。○財務大臣河合良成君) 只今ノ運輸省ノ交渉ノ經過發表ノコトニ付キマシテハ、運輸當局ニ其ノ旨ヲ御傳ヘ致シテ置キマス、大體段々斯ウ云フ世ノ中ニナツテ來マスシ、モウ政府モドチラモ正確ナル經過ヲ發表シマシテ、サウシテ矢張リソレラ國民ノ頭ニ入レチ正當ナ批判ヲサセルト云フコトハ、非常ニ大切ナコトダト思ヒマスケレドモ、色々アノ「ストライキ」ニハ協議ヲ進メテ居ツタ關係ナドモアツタ思フ點アリマス、ソレカラ只今ノ所デ發表シマシテ、ソレガ製表ノ方法ノ問題デスガ、ナカク新聞ナドニ其ノ儘デ出ヌアリマス、ソレカラ只今ノ所デ發表シコトガ非常ニ多イノデス、サウ云フ點ノ事實上ノ問題モアリマス、官報デーラ發表スル譯ニモ行キマセズ、斯ウ云フ點ニ付テ考ヘナタチヤナラヌノデナイカト考ヘテ居リマス、ソレカラ輿論ト云フ點ニ付キマシテモ、只今日本ノ輿論ハ左程進歩シテ居ナイト云フコトニ付テハ御同感デアリマスケレドモ、ト云フコトナク、輿論ニ依ツチ色々アリマシテ、斯ウ云フ點ニ付テハ餘程深ク考ヘテ行カナクチヤナラヌ、調停法ハ無論輿論ヲ最後ノ決定者トシタト云フコトナク、輿論ニ依ツチ色々アリマシテ居ルト云フヤウニ、御ソノ期待トシテ居ルト云フヤウニ、御了承願ヒタイト思ヒマス

○中山太一君 失業防止と救濟問題
對シテモ、本委員ノ中上ゲタ意味ガ十分ニマダ徹底シテ居ラナイヤウニ思ヒ
苦心サレテ居ルケレドモ、色々ノ政策
ヲ考ヘマスト、國民ノ生活難ヲ救フト
ルノデアリマス、ソレデ現政府モ色々
云フコトデ色々ノ法案ヲ出サレルガ、
一方ニハ國民ヲ貧乏ニスルヤウナ法律
案ニ對スル色々ナ政策ヲヤラレル、貧
乏セゼズニ済ムヤウナ方法ガ行ハレナ
ケレバナラヌ、極端ニ貧乏スルヤウ
ニ、貧困ナ生活ニ落シテ、ソレカラサ
レル、是ハ個人カラ言へバ、同ジ人ガ
他人ヲ殴ツテ置イテ、ソレカラ後デ其
ノ痛ミヲ癒シテヤルト同ジデ、私ハコ
ソナ矛盾シタコトハナイト思フ、痛ミ
ヲ發シテヤル深切ガアルナラバ、痛ク
ナイヤウナ方法ヲシテヤラナケレバナ
ラヌ、全く今ノ政策ト云フノハ、國民
ヲ貧乏ノドン底ニ落シテサウシテ之ヲ
救フト云フノデアル、今度ハソレヲ加
味シテ其ノ中庸ヲ行クヤウナ方法モア
リ得ル、ソレカラソレト同時ニ、失業
ヲ救濟スルコトガモウ絶対必要デア
ル、其ノ時ニ失業者ヲドン／＼出スト
云フコトハ考ヘモノダカラ、或場合ニ
ハ失業防止本部ト云フモノヲ持ヘテ、
其處ニ豫メ、半月ナリ／＼簡月前ニ、此
處ハ是ダケ整理シナケレバナラヌカラ
ラ、是ダケノ人ヲ他ニ向ケル所ハナイ
カト云フコトヲ内報モサシテ、出來
ルダケ畢目ニ、ソレガ實際失業セズニ
濟ムヤウニ、別ニ就職口ガ出來テ居ル
ヤウニスル、嘗テ勞務ノ少い時ニハ方々
ニ轉換サレタガ、之ヲ早目キタニ行
フヤウナ計盤ヲ立チル、モウ失業サシ
テ置イチ困クチ居ル者ノミヲ救フ爲ノ

色々ナコトバカリデナク、今後失業者ヲ救ハナケレバナラヌ時代ニ、新シイ失業者ヲドンヽ出スコトハ好マシクナ、併シ己ムヲ得ナイ時ニハ仕方ガナイケレドモ、ソレヲ政府トシテハ出来ルダケ真ノ失業者ニサセズニ、轉換ガ出来ルヤウニシテ行カレル政策ガ探ラレナケレバナラヌノデナイカト思ヒマス、是ハ病人デ言ヘバ、傳染病マデ行カナイヤウニスル、ソレヲドンドン撫スコトハ政府ナンダラウケレドモ、之ヲ豫防スルコトニ力ヲ盡ス、ソレニ有ラニユル手段ヲ盡ス、私ハ矢張リ防貧問題ト救貧問題、ソレカラ今ノ治療ト豫防、何レモ皆大切デアル、ソレカラ防火ト消火トドウチモ大切ケレドモ、出來得ルナラバ災害ヲ見ズシテヤツテ行クト云フコトガ、私ハ政治ノ積極面ニ於テ生キタ仕事デヤナイカト思ツテ居リマス、ソレカラ經營ノ合理化ト云フ問題ヲ、政府モ民間モ實際に運解シテ居ラス、經營ノ合理化ト云フモノデ、今ノ誠首ガソレニ入ツテ居ルヤウニ考ヘて居ラレルケレドモ、經營ノ合理化ト云フモノハモウ小シ積極的ナモノニアツテ、人ヲ躊躇メサスト云フノハ消極的ナモノニアアル、經營ノ合理化ハ色々ノ物ノ無駄ヲ省イタリナンカスルケレドモ、物ヲ生カシテ待タコトデアル、各々適材適所ノ原理ヲ活用シテ、有ラユルモノヲ科學的ニ處理シテ生カシテ行ク積極的ナモノナル、是ナラバ私ハ直チニ誠ル必要ガナイ、彈力性ガアル、含ミガアル、積極的ニ解決シテ行カウ、補償ノ打折トカ賃償ノ工場トカハ、整理ト同ジニ消極的デ、一々放ツチ置イテハ其ノ會社ノ整理ガ出来ヌト云フナラ、已ムヲ得ズ整理シナケレバナラヌ、整理ニ伴ツ

テ失業者ハ出サナケレバナラヌノアツイ、是ハ決シテ經營ノ合理化デナリ、整理ノ過程ニアルノアツル、此ノ點クハタキリシテ置カレナイト、折角積極的ニ產業ヲ合理化シテ行カナケレバナラヌモノヲ、ソレヲ皆便乗シテ行クヤウナ意味ニ取ラレルノハ、政府モ民間モ連フト私ハ考ヘル、事實サウデアル、エコトガ根本ノ問題デアル、決シテ人ヲタクスルコトデナイ、若シ人ガ居レバ、ソレヲ適材適所ノ意味デ場所ヲ轉換スル、其ノ人ノ能力ニ應シタ適シタ所ニ廻ス、サウ云フ不幸ナ者ヲ出サヌヤウニスルノガ、經營ノ合理化ニアル、事業家ガ自分ノ利益ダケデナイン、信念デナケレバナラヌ、之ヲ唯何カ便乘的ニ履キ達ヘテハイケナイ、今度ノ家自身ノ利益モ、共ニ三ツガ合ツテ行ハムヲ得ナイ、先程既ノ問題ニ付テ所輸大臣カラ御話ガアツタガ、是ハ戦争中ニアレダケ懲イテ、今度要ラナクナツタ、實際勤労者ニハ氣ノ毒ダケレドモ、コチラノ力デウモ出來ヌヤウナコトガ起ル、又一般產業界ニ於テモ、整理シタクナイ、罷メセタクナシケレドモ、自分ノ力デ如何トモ出來テ行ク爲デアレバ少々モ抱シテ多少犠牲ヲ負擔シテモヤラナケレバナナイ、此ノ點ヲハキリシナケレバナリマセヌ、資本家ナリ經營者ナリ

ガ自己ノ利益ヲ増ス爲ニ、自己ノ都合ヲ好クスル爲ニ多クノ勤労者ヲ整理スルノハ罪惡デアルト思フ、事業ヲ潰スニ忍ビナイカラ已ムヲ得ズ整理ヲシナケレバナラヌ、ソレヲシナケレバ破産ヲスル、破産ヲシテハ國家ノ爲メ、社會ノ爲メ、又殘シタ勤労者ノ爲ニイカヌコトデアルカラ已ムヲ得ズ整理ヲスル、斯ウ云フコトヲ徹底シナケレバイヤヌ、厚生大臣ハ之ニ付テ必ず明確ナリ、斯ウ云フコトヲ徹底シナケレバイヤヌ、厚生大臣ハ之ニ付テ必ず明確ナリ、斯ウ云フコトヲ徹底シナケレバイヤスガ、一應御所見ヲ承リタクイサウシテ今ノ失業防止ニ對シテ積極的ナ施策ヲ行ハレル御考ガ有ルカ無イカ、是亦御所見ヲ伺ヒヒタモ、是ハ生活保護ヲヤニタルト思ヒマス、是〇國務大臣(河合良成君)只今ノ中山委員ノ御説ハ御尤モデゴザイマス、是ハ片一方デ失業救済ナリ生活保護ヲヤリナガラ、片一方デハ貧乏ニナルヤウナ政策ヲ執ツチ居ルデヤナイカト云フ御話ハ、如何ニモサウ云フ事實ハアルト思ヒマス、ケレドモ免モ角モ日本ノ經濟状態ハ、中山サンモ御存ジノ通り、元ハ兌換券ニシテモ二十五、六億位ノ發行ト云フコトハ私共モ鮮ヤカニ記憶シテ居ル、ソレガ只今六百億ニモナリ、ソレカラ公債ニシテモ百何十億カラ二百億、三百億ニナツテサヘ大變ダト思ツテ居ツタノニ、今度ハ千五百億ニモナルト云フヤウナ御承知ノ通リノ状態ニ變シテ來テ居リマス、サウシテ何ト申シマスカ、山ノ上ニ雲々掛ケタヤウニ、ボウソト大ギナ擬制資本ノ何十倍ト云フモノガ茲ニ積ミ上ガツテシマツケ、個人カラ見レバ合理化ノヤウニ思テ行カモ知レナイガ、決シテ資本家のノ企画ノ再建ヲヤルニハ、人間ノ問題バアリマセヌ、整理デアリマス、整理デアルガ、建設ハ建設トシテ考ヘテ行

シテ生産意欲ガ少クナツタト云フ事實ガ自己ノ利益ヲ増ス爲ニ、自己ノ都合ヲ好クスル爲ニ多クノ勤労者ヲ整理スルノハ罪惡デアルト思フ、事業ヲ潰スニ忍ビナイカラ已ムヲ得ズ整理ヲシナケレバナラヌ、ソレヲシナケレバ破産ヲスル、破産ヲシテハ國家ノ爲メ、社會ノ爲メ、又殘シタ勤労者ノ爲ニイカヌコトデアルカラ已ムヲ得ズ整理ヲスル、斯ウ云フコトヲ徹底シナケレバイヤヌ、厚生大臣ハ之ニ付テ必ず明確ナリ、斯ウ云フコトヲ徹底シナケレバイヤスガ、一應御所見ヲ承リタクイサウシテ今ノ失業防止ニ對シテ積極的ナ施策ヲ行ハレル御考ガ有ルカ無イカ、是亦御所見ヲ伺ヒヒタモ、是ハ生活保護ヲヤニタルト思ヒマス、是ハ生活保護ヲヤリナガラ、片一方デハ貧乏ニナルヤウナ政策ヲ執ツチ居ルデヤナイカト云フ御話ハ、如何ニモサウ云フ事實ハアルト思ヒマス、ケレドモ免モ角モ日本ノ經濟状態ハ、中山サンモ御存ジノ通り、元ハ兌換券ニシテモ二十五、六億位ノ發行ト云フコトハ私共モ鮮ヤカニ記憶シテ居ル、ソレガ只今六百億ニモナリ、ソレカラ公債ニシテモ百何十億カラ二百億、三百億ニナツテサヘ大變ダト思ツテ居ツタノニ、今度ハ千五百億ニモナルト云フヤウナ御承知ノ通リノ状態ニ變シテ來テ居リマス、サウシテ何ト申シマスカ、山ノ上ニ雲々掛ケタヤウニ、ボウソト大ギナ擬制資本ノ何十倍ト云フモノガ茲ニ積ミ上ガツテシマツケ、個人カラ見レバ合理化ノヤウニ思テ行カモ知レナイガ、決シテ資本家のノ企画ノ再建ヲヤルニハ、人間ノ問題バアリマセヌ、整理デアリマス、整理デアルガ、建設ハ建設トシテ考ヘテ行

シテ生産意欲ガ少クナツタト云フ事實ガ自己ノ利益ヲ増ス爲ニ、自己ノ都合ヲ好クスル爲ニ多クノ勤労者ヲ整理スルノハ罪惡デアルト思フ、事業ヲ潰スニ忍ビナイカラ已ムヲ得ズ整理ヲシナケレバナラヌ、ソレヲシナケレバ破産ヲスル、破産ヲシテハ國家ノ爲メ、社會ノ爲メ、又殘シタ勤労者ノ爲ニイカヌコトデアルカラ已ムヲ得ズ整理ヲスル、斯ウ云フコトヲ徹底シナケレバイヤヌ、厚生大臣ハ之ニ付テ必ず明確ナリ、斯ウ云フコトヲ徹底シナケレバイヤスガ、一應御所見ヲ承リタクイサウシテ今ノ失業防止ニ對シテ積極的ナ施策ヲ行ハレル御考ガ有ルカ無イカ、是亦御所見ヲ伺ヒヒタモ、是ハ生活保護ヲヤニタルト思ヒマス、是ハ生活保護ヲヤリナガラ、片一方デハ貧乏ニナルヤウナ政策ヲ執ツチ居ルデヤナイカト云フ御話ハ、如何ニモサウ云フ事實ハアルト思ヒマス、ケレドモ免モ角モ日本ノ經濟状態ハ、中山サンモ御存ジノ通り、元ハ兌換券ニシテモ二十五、六億位ノ發行ト云フコトハ私共モ鮮ヤカニ記憶シテ居ル、ソレガ只今六百億ニモナリ、ソレカラ公債ニシテモ百何十億カラ二百億、三百億ニナツテサヘ大變ダト思ツテ居ツタノニ、今度ハ千五百億ニモナルト云フヤウナ御承知ノ通リノ状態ニ變シテ來テ居リマス、サウシテ何ト申シマスカ、山ノ上ニ雲々掛ケタヤウニ、ボウソト大ギナ擬制資本ノ何十倍ト云フモノガ茲ニ積ミ上ガツテシマツケ、個人カラ見レバ合理化ノヤウニ思テ行カモ知レナイガ、決シテ資本家のノ企画ノ再建ヲヤルニハ、人間ノ問題バアリマセヌ、整理デアリマス、整理デアルガ、建設ハ建設トシテ考ヘテ行

シテ生産意欲ガ少クナツタト云フ事實ガ自己ノ利益ヲ増ス爲ニ、自己ノ都合ヲ好クスル爲ニ多クノ勤労者ヲ整理スルノハ罪惡デアルト思フ、事業ヲ潰スニ忍ビナイカラ已ムヲ得ズ整理ヲシナケレバナラヌ、ソレヲシナケレバ破産ヲスル、破産ヲシテハ國家ノ爲メ、社會ノ爲メ、又殘シタ勤労者ノ爲ニイカヌコトデアルカラ已ムヲ得ズ整理ヲスル、斯ウ云フコトヲ徹底シナケレバイヤヌ、厚生大臣ハ之ニ付テ必ず明確ナリ、斯ウ云フコトヲ徹底シナケレバイヤスガ、一應御所見ヲ承リタクイサウシテ今ノ失業防止ニ對シテ積極的ナ施策ヲ行ハレル御考ガ有ルカ無イカ、是亦御所見ヲ伺ヒヒタモ、是ハ生活保護ヲヤニタルト思ヒマス、是ハ生活保護ヲヤリナガラ、片一方デハ貧乏ニナルヤウナ政策ヲ執ツチ居ルデヤナイカト云フ御話ハ、如何ニモサウ云フ事實ハアルト思ヒマス、ケレドモ免モ角モ日本ノ經濟状態ハ、中山サンモ御存ジノ通り、元ハ兌換券ニシテモ二十五、六億位ノ發行ト云フコトハ私共モ鮮ヤカニ記憶シテ居ル、ソレガ只今六百億ニモナリ、ソレカラ公債ニシテモ百何十億カラ二百億、三百億ニナツテサヘ大變ダト思ツテ居ツタノニ、今度ハ千五百億ニモナルト云フヤウナ御承知ノ通リノ状態ニ變シテ來テ居リマス、サウシテ何ト申シマスカ、山ノ上ニ雲々掛ケタヤウニ、ボウソト大ギナ擬制資本ノ何十倍ト云フモノガ茲ニ積ミ上ガツテシマツケ、個人カラ見レバ合理化ノヤウニ思テ行カモ知レナイガ、決シテ資本家のノ企画ノ再建ヲヤルニハ、人間ノ問題バアリマセヌ、整理デアリマス、整理デアルガ、建設ハ建設トシテ考ヘテ行

ト日本デモ起ルノデヤナイガ、其ノ點矢張リ能率ヲ上ダテ行クト云フヤウニ
行クノデヤナイカト私共ハ考ヘテ居リマスガ、併シ此ノ先ノ事業状態ガ、何處迄ノ自由性ヲ持ツテ參ルカト云フコトニ對シテモ、以前程ノ自由性モナイカラ以前程ノ大キナ「ボーナス」制度ト云フモノ迄ハ來ナインデヤナイカト云フヤウナ風ニ、是ハ私今此處デノ考デゴザイマスガサウ云フ風ニ考ヘテ居リマシテ、政府トシマシテモ、之ヲチラノ方法ニドウ執ツテ行クノダト云フコトヲ、殊ニ民間ノ企業ニ對シテ……ト云フコトハマダ決メテ居ル譯ヂヤナイ、今後ノ情勢ヲ見テヤツテ行クノデニ付キ、チョット伺ヒタイノデスガ、政府ノ方デハ從来俸給給料ノ殘忍ヨ、年度末ニ相當ノ賞與ノ形カナンカニ御使ヒニナツシマフト云フ政府ノ御方針ナガ、今度ノヤツナ俸給給料ノ改正ヲサレタ場合ニハ、サウ云フモノモ御止メニナツシマフト云フ政府ノ御方針ナシゴザイマ久カ、其ノ點チョット伺ヒタイ

モ或程度納得シ得ルヤウナ氣ガスルノ
デゴザイマス、處ガ労働組合ノ方ノ反
對ト云フコトガ能ク分ラナイノデス
ガ、例ヘバ治安維持法デアルトカ、ヤ
レ操業彈壓法デアルトカト云フヤウナ
コトヲ言ツテ反対シテ居ルト聞イテ居
リマスガ、其ノ具體的ノ、例ヘバドノ
條項ガサウ云フ風ニナルノダト云フノ
カ、或ハ今ノ政府ガ此ノ法案ヲ運用シ
タ場合ニ於テサウ云フ結果ニナルト云
フヤウナ、反対セムガ爲ム反対ト云フ
ヤウナ風ナ動キニナツテ居ルノカ、ソ
レ等ノ點ヲ一々御説明ヲ伺ヒタイ
○政府委員(吉武憲市君) 只今ノ御質
問ハ御尤モナ御質問ダト存ジマスガ、
實ハ此ノ法案ニ對シマスル勞働組合等
ノ反対ハ、サウ云フ個々ノ問題ニ付テアリ
デゴザイマセヌデ、總括的ニ反対スルノ
ガ大體大部分デアルヤウニ見受ケラ
マス、デ私共トシテハ、從ツテソレダ
ケ非常ニ遺憾ニ存ジテ居ルノデアリマ
スルガ、其ノ反対ノ理由トシテ掲ゲラ
レマスルノハ、斯ウ云フ法律ハ勞働基
準法ガ出來テカラ出スベキダト云フノ理
ガ一ツノ問題ダト思ヒマス、尤モ此ノ
反対理由ハ色々時期的ニハ多少變ツ
居リマスルケレドモ、ソレガ一ツノ理
由デアリマス、是ヘ私共トシテハ先般
來御説明致シマシタヤウニ、基準法ハ
著手ハシテ居リマスルケレドモ、御認
リシテ居リマスヤウニ、極メテ内容ハ
廣汎ナモノデアリマシテ、サウ簡単ニ
一月二月デハ出來マセヌデ、ヤツト貢
案が出来テ、目下公聽會ヲ開イテ居ル、
故意ニ遲ラセテ居ルヤウナ譯、デゴザ
イマセヌデ、非常ニ急イデ居ル譯アリ
リマス、併シソレガ一ツノ反対デアリ
マス、ソレカラ此ノ法律ヲ作ツテ、首
切りニ使フノデヤナイカト云フコト

議會デ團結權及ビ爭議
之ニ依ツテ争議ノ起ツ
實間ガアリマシテ、當時
は引續キ調整法ヲ出
一出スノダト云フコトヲ
ノ調停ノ方法ト云フモノ
クレバイカヌデヤチニカ
ルユウナ譯モアリマシ
ト致シ、マシテハ、一月以
上、漸ク三月頃ニ成案ヲ
シタヤウニ、三十七條ニ
議會ニ提案致シタヤウナ
ソレカラモウツハ今
ニ三十日間ノ猶豫期間ガ
ノウト思フノニ、三十日
ノハ氣ガ抜ケルユウナモ
是ハ困ルト云フ理由デア
爭議自體カラ考ヘレバサ
ノ點モ是ハ考ヘナケレバ
リマス、新憲法ニ於キマ
矢張リ一般ノ公益、大
公益事業モ極メテ
此シマシテ、今ノ鐵道
車デアルトカ、或ハ船舶
ハ觸レテアルユウナ譯デ
レデ公益事業モ極メテ
シテ其ノ間ニ一般大衆モ
マセウシ、或ハ輿論批判
シ、又其ノ間ニ調停委員
ノヤウナ公益事業ニ付テ
三十日間ノ猶豫期間ヲ
解決ガ著クナラバ、事

前解決ヲサシタイト云フ越旨デアリマス、是ハ各國共大體三十日、或ハソレ以上ノ猶豫期間ガアル、之ヲ説明致シマスルケレドモ納得ヲ得ラナイモノデアリマス、ソレカラ其ノ次ノ反対ノ一ツハ、三十八條ノ官公吏ニ對スル關係デゴザイマス、是モ先般來説明致シマシタヤウニ、國家國務ニ付キマシテハ、是ハ何ト申シマシテモ國民生活ノ中心ヲ成スモノデゴザイマシテ、一日ト雖モ是ガ休ミマシテハ、一般大衆ニ極メテ影響ノ多イモノデアリマス、又官吏ノ少數ニ依ツテ、罷業其ノ他ニ依ツテ政府ト云フモノニ影響ヲ持ツト云フヤウナコトガアリマシテモ是ハ面白クナイコトデアリマスルノデ、之ニ對スル制限ヲシタヤウナ譯デアリマス、個々ノ問題、サウ云フ風ナ理由ハズツト掲ゲラレテ居リマカルケレドモ、大體ノ反対ハ總括的ニ斯ワ云フ風ナ法律ガイカヌノダト云フコトガ主デアリマス、ソレハ一ツハ現在ノ勞働組合方發達シテ居ツタ時ニハ宣イケレドモ、今カラ發達シヨウト云フ時ニ斯ワ云フ調停ヲスルト云フヤウナコトガ面白クナイ、ソレハモウ自治的ニ委シテ置ケバ宜イノヂヤナイカト云フノガ大體ノ御議論ノヤウニ存ジテ居リマス

「アメリカ」等ハ別ニ法令デハゴザイマセヌケレドモ、慣行ト申シマスルカサウ云フモノニ依ツテ官公吏ニ付テノ争議ト云フモノハナイサウデゴザイマス〇竹中藤右衛門君 サウ云フモノハ何カ例ヲ御配付ニナツタラ如何デゴザイマスカ

限りハ許サレルノデアリマス、爭議行
爲ヲ制限スルカラト言ツテ要求ヲシテ
ハナラスト云フ趣旨テハ毛頭ゴザイマ
セス。

○中山太一君 此ノ前ノ本會議デ御答ヘシタ伊シコト
尋ネシタケレドモ、其ノ御回答ガナカ
ツタノデスカ「アメリカ」、「英國等ニ於
テノ労働組合員ノ資格ガドウ云フヤウ
ニナツテ居リマスカ、ソレニ付テノ大
臣ノ御答解ヲ求メマンシタケレドモ、ソ
レハ其ノ時アリマセヌデシタガ、アレ
ハ一體ドウナツテ居ルノデゴザイマセ
ウカ、司法大臣ハ、普通ノ會社デ言ヘ
バ、社員級ノ者ハ労働組合員デナイノ
ガ慣例ニナツテ居ル、普通ノ労働者、
所謂労働者ノ方ニ限ル云フコトニナ
ツテ居ル、日傭労働者ガ主トナツテ居
ルト云フコトデアル、處ガ日本デハ勞
働組合法ニ日給モ月給モ貰フテ居ル人
モ、事業カラ貰フテ居ル限リハソレガ
資格ガアルヤウニ言ハレテ居ル、一方
ニハ又事業者ノ利益等代表スル者ニハ其
ノ資格ガナイト云フコトニナツテ居リ
マス、ソレデ其ノ解釋ハ大變ムツカシ
クナリマスガ、「アメリカ」ノヤウニヤ
レバ非常ニ宜イ、鐵道デモ今度「ス
ピーカー」カ何カシ古領シテ自分ノ都合
ノ宜イヤウナコトヲ放送スル、是ガ事
務ノ方ト分レテ居レバ、事務ノ方ハ無
斷デ使フコトヲ許サナイ、大臣モ必要
トシ、鐵道モ必要トスル、正シイコト
ニ使フナラバソレデヤルノモ宜イケ
レドモ、却ツテ鐵道ノ爲ニ使フベキモ
ノガ争議ノ方ニ利用サレルト云フヤウ
ナ形ニナリマシタガ、組合員ノ構成ノ
意味ガ日本ノハ大變其處ガヤヤコシク
ナツテ居ルヤウニ思ヒマスガ、米國ノ
例、其ノ他分リヤスレバ御聽カセヲ願
ヒタイ

○中山太一君 此ノ前ノ本會議デ御答ヘシタ伊シコト
尋ネシタケレドモ、其ノ御回答ガナカ
ツタノデスカ「アメリカ」、「英國等ニ於
テノ労働組合員ノ資格ガドウ云フヤウ
ニナツテ居リマスカ、ソレニ付テノ大
臣ノ御答解ヲ求メマンシタケレドモ、ソ
レハ其ノ時アリマセヌデシタガ、アレ
ハ一體ドウナツテ居ルノデゴザイマセ
ウカ、司法大臣ハ、普通ノ會社デ言ヘ
バ、社員級ノ者ハ労働組合員デナイノ
ガ慣例ニナツテ居ル、普通ノ労働者、
所謂労働者ノ方ニ限ル云フコトニナ
ツテ居ル、日傭労働者ガ主トナツテ居
ルト云フコトデアル、處ガ日本デハ勞
働組合法ニ日給モ月給モ貰フテ居ル人
モ、事業カラ貰フテ居ル限リハソレガ
資格ガアルヤウニ言ハレテ居ル、一方
ニハ又事業者ノ利益等代表スル者ニハ其
ノ資格ガナイト云フコトニナツテ居リ
マス、ソレデ其ノ解釋ハ大變ムツカシ
クナリマスガ、「アメリカ」ノヤウニヤ
レバ非常ニ宜イ、鐵道デモ今度「ス
ピーカー」カ何カシ古領シテ自分ノ都合
ノ宜イヤウナコトヲ放送スル、是ガ事
務ノ方ト分レテ居レバ、事務ノ方ハ無
斷デ使フコトヲ許サナイ、大臣モ必要
トシ、鐵道モ必要トスル、正シイコト
ニ使フナラバソレデヤルノモ宜イケ
レドモ、却ツテ鐵道ノ爲ニ使フベキモ
ノガ争議ノ方ニ利用サレルト云フヤウ
ナ形ニナリマシタガ、組合員ノ構成ノ
意味ガ日本ノハ大變其處ガヤヤコシク
ナツテ居ルヤウニ思ヒマスガ、米國ノ
例、其ノ他分リヤスレバ御聽カセヲ願
ヒタイ

○政府委員(吉武惠市君) 詳シイコト
ハ又調べマシテ御答ヘシタ伊シコト
スルガ、大體私共ノ存ジテ居リマスル
所デハ、別ニ組合員ニ付テノ制限ハ附
シテ居ナインデアリマス、各國デハ唯
ツタノデスカ「アメリカ」、「英國等ニ於
テノ労働組合員ノ資格ガドウ云フヤウ
ニナツテ居リマスカ、ソレニ付テノ大
臣ノ御答解ヲ求メマンシタケレドモ、ソ
レハ其ノ時アリマセヌデシタガ、アレ
ハ一體ドウナツテ居ルノデゴザイマセ
ウカ、司法大臣ハ、普通ノ會社デ言ヘ
バ、社員級ノ者ハ労働組合員デナイノ
ガ慣例ニナツテ居ル、普通ノ労働者、
所謂労働者ノ方ニ限ル云フコトニナ
ツテ居ル、日傭労働者ガ主トナツテ居
ルト云フコトデアル、處ガ日本デハ勞
働組合法ニ日給モ月給モ貰フテ居ル人
モ、事業カラ貰フテ居ル限リハソレガ
資格ガアルヤウニ言ハレテ居ル、一方
ニハ又事業者ノ利益等代表スル者ニハ其
ノ資格ガナイト云フコトニナツテ居リ
マス、ソレデ其ノ解釋ハ大變ムツカシ
クナリマスガ、「アメリカ」ノヤウニヤ
レバ非常ニ宜イ、鐵道デモ今度「ス
ピーカー」カ何カシ古領シテ自分ノ都合
ノ宜イヤウナコトヲ放送スル、是ガ事
務ノ方ト分レテ居レバ、事務ノ方ハ無
斷デ使フコトヲ許サナイ、大臣モ必要
トシ、鐵道モ必要トスル、正シイコト
ニ使フナラバソレデヤルノモ宜イケ
レドモ、却ツテ鐵道ノ爲ニ使フベキモ
ノガ争議ノ方ニ利用サレルト云フヤウ
ナ形ニナリマシタガ、組合員ノ構成ノ
意味ガ日本ノハ大變其處ガヤヤコシク
ナツテ居ルヤウニ思ヒマスガ、米國ノ
例、其ノ他分リヤスレバ御聽カセヲ願
ヒタイ

○委員長(男爵渡邊修二君) 次會ハ十六
日午前十時ヨリ開キマス、本日ハ是ニ
テ散會ヲ致シマス

○委員長(男爵渡邊修二君) 次會ハ十六
日午前十時ヨリ開キマス、本日ハ是ニ
テ散會ヲ致シマス

出席者左ノ如シ

午後三時十五分散會

委員長 男爵渡邊 修二君
副委員長 子爵高木 正得君
委員 侯爵東郷 肇君
侯爵鍋島 直泰君
伯爵壬生 基泰君
子爵秋月 種英君
子爵松平 乘続君
子爵大久保教尙君
子爵三宅 直勝君
桑木 嚴翼君
吉田 久君
男爵松本 本松君
男爵山根 健男君
男爵山名 義鶴君
男爵中村 徹雄君
種田 虎雄君
正田貞一郎君
竹中藤右衛門君
中山 太一君
片倉兼太郎君

國務大臣 厚生大臣 河合 良成君
厚生事務官 佐藤 藤佐君
同 同
運輸事務官 富権 總一君
伊能樂次郎君

國務大臣 厚生大臣 河合 良成君
厚生事務官 佐藤 藤佐君
同 同
運輸事務官 富権 總一君
伊能樂次郎君